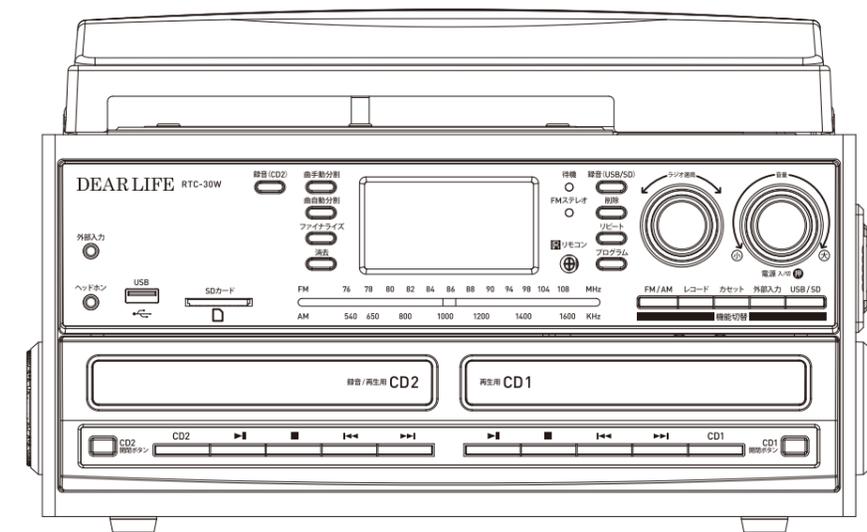


DEAR LIFE

CDコピー機能搭載マルチレコードプレーヤー

型番 **RTC-30W**

取扱説明書



輸入・総発売元



株式会社 ライノプロダクツ

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町252 グランベル横浜ビル10F-5
 TEL : 045-717-6553 (平日10:00~17:00 <土日祝は休み>)
 FAX : 045-306-6559 E-mail: info@rhinoproducts.co.jp

この度はCDコピー機能搭載マルチレコードプレーヤーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 ご使用前に必ずこの説明書をお読み下さい。

この説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。
 この説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
 お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意

※電気製品は、正しく取り扱うことで安全にお使いいただけます。ご使用前に次の注意事項をよくお読みになり、必ずお守りください。
 ※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために、「警告」と「注意」に区分しています。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

記号の意味

△ の記号は「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。

⊘ の記号は「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。

● の記号は「しなければならない行為」を示します。

警告

- 100V以外禁止**
交流100V以外の電圧では使用しないでください。自動車、船舶などの直流電源には接続しないでください。火災・故障の原因になります。
- 電源コードをコンセントから抜く**
雷が近づいたら、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを傷つけない**
破損し、火災・感電の原因になります。
- 分解禁止**
この機器を開けたり、改造しないでください。火災・故障の原因になります。
- 禁止**
CDプレーヤーのピックアップレンズをのぞき込まないでください。レーザー光が目にあたると視力障害を起こすことがあります。
- 水ぬれ禁止**
近くに水の入った花瓶などを置かないようにし、水がかかるような場所では使わないでください。水などが中に入った場合、火災・感電の原因になります。
- 禁止**
内部に小さな金属類(ヘアピンなど)や燃えやすいものをいれないでください。火災・感電の原因となります。
- ぬれ手禁止**
ぬれた手で電源コードの抜き差しをしないでください。感電する恐れがあります。
- 本体の通風孔をふさがない**
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因となる場合があります。

●点検・修理
万一、本体は落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください(有料)。そのまま使用すると火災等の原因となります。

注意

- ぐらついた台や傾いた所に置かない**
落下し、ケガ・故障の原因になります。
- 温度の異常に高い場所で使用しない**
通風孔をふさぐと内部温度が上昇し、火災・故障の原因になることがあります。
- 調理台や加湿器の付近など湿気やほこりの多い所や油煙や湯気が当たるような場所に置かない**
火災・感電・故障の原因になることがあります。
- 駐車中の自動車内など、高温になる場所で保管しない**
樹脂部品の変形の原因になります。
- 電源コードをコンセントから抜く**
長期間で使用にならない場合、安全と節電のため必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
- 電源を切る前には音量を下げる**
再度電源を入れたときに突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になります。

もくじ

■安全上のご注意	2	■カセットテープ	
■もくじ	3	□カセットテープを聴く	26
■セット内容	3	□『カセット操作ボタン』の操作について	26
■各部の名称	4	□カセットテープをSDカード/USBメモリに録音にする	27
■主な仕様	6	□カセットテープをCD-R/RWに録音にする	28
■ご使用前の準備	7	■SDカード・USBメモリ	
■レコード・プレーヤー		□SDカード/USBメモリを聴く	32
□ご使用前の前に	8	□フォルダの移動について	33
□レコードを聴く	9	□SDカード/USBメモリの操作について	33
□レコードの再生を終了するには	9	□録音されたMP3ファイルを消去する	34
□レコードをSDカード/USBメモリに録音にする	10	□消去モードについて	35
□レコードをCD-R/RWに録音にする	11	□SDカード/USBメモリをCD-R/RWに録音にする	36
□レコード針のお手入れ	15	■外部入力	
■CDプレーヤー		□外部機器の音声を聴く	40
□CDを聴く	16	□外部機器の音声をSDカード/USBメモリに録音にする	41
□プログラム再生でCDを聴く	17	□外部機器の音声をCD-R/RWに録音にする	42
□CDをSDカード/USBメモリに録音にする	18	■音声出力	43
□CDをCD-R/RWに録音にする	20	■CDR/RWへ録音する	44
■FM/AMラジオ		■故障かな?と思ったら	46
□ラジオを聴く	24	■保証とアフターサービス	47
□受信状態を良くするには	24		
□ラジオを録音する	25		

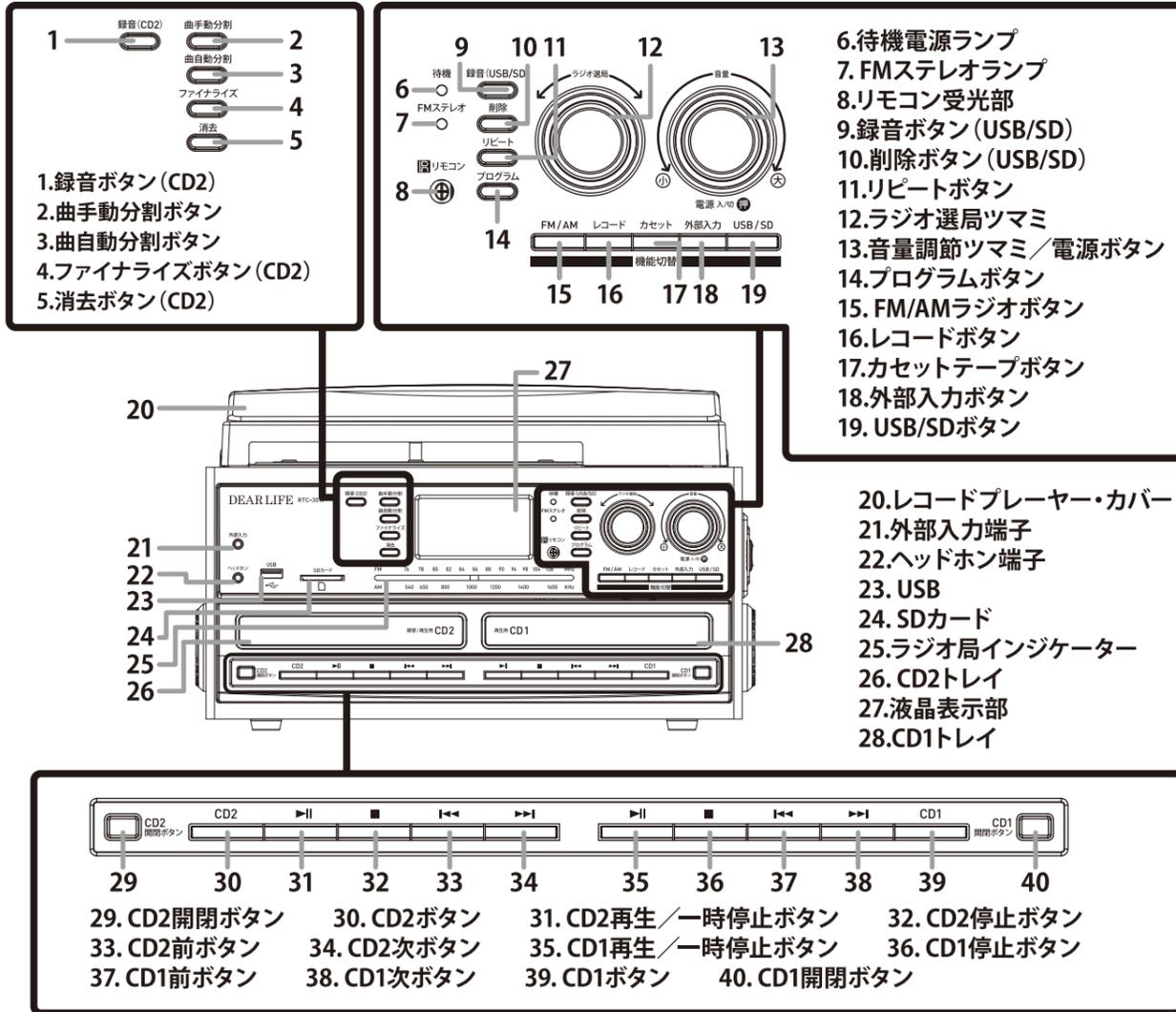
セット内容

※箱を開けたら以下のセット内容を必ずご確認ください。

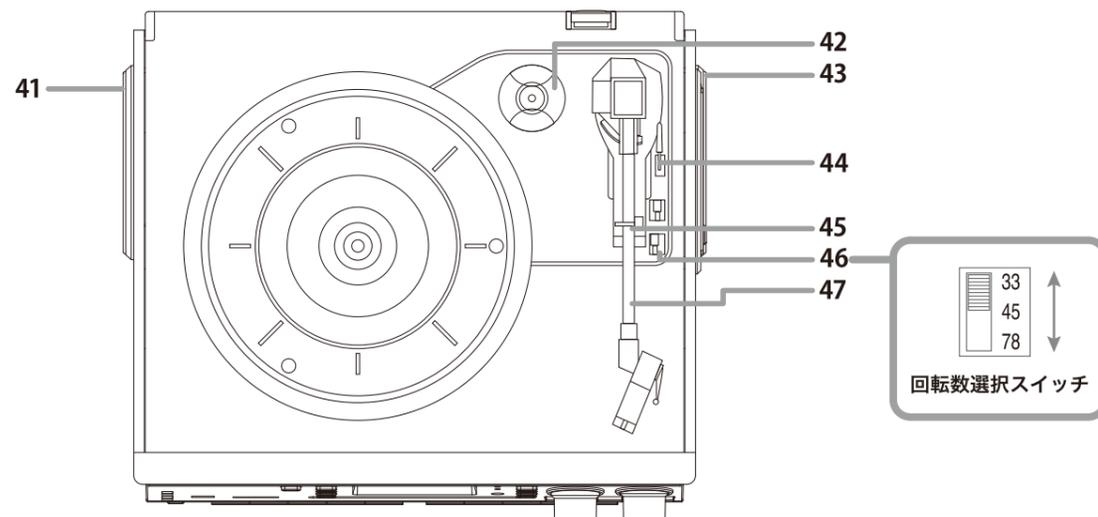


各部の名称

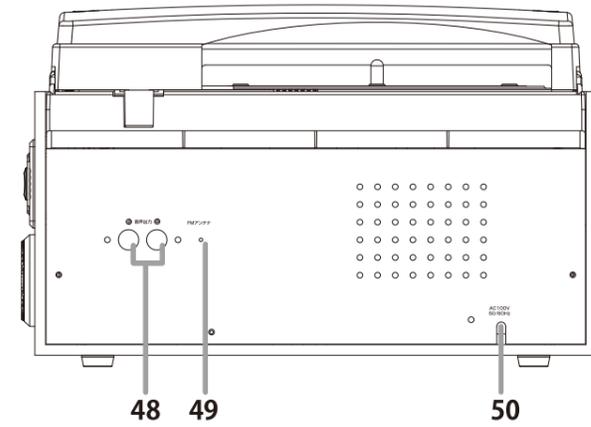
本体正面



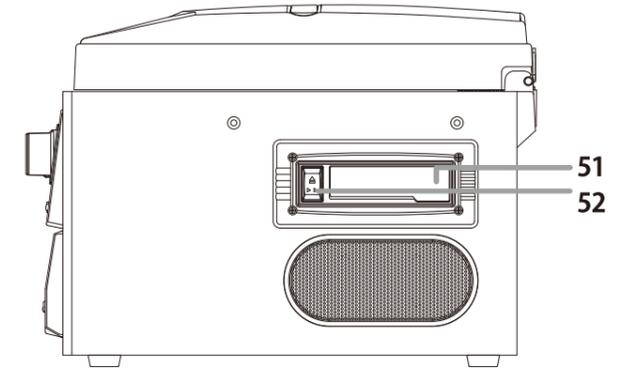
本体正面



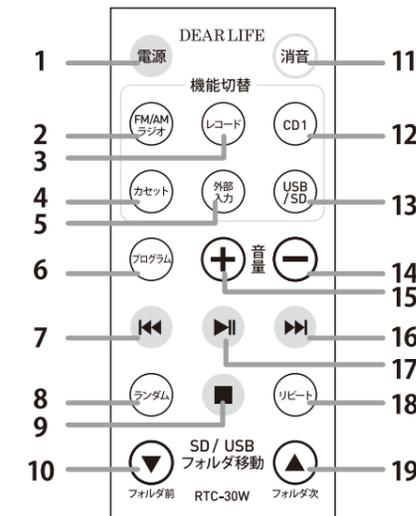
本体背面



本体右面



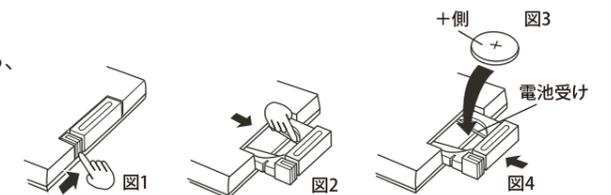
リモートコントローラー



- 1. 電源ボタン
- 2. FM/AMラジオボタン
- 3. レコードボタン
- 4. カセットボタン
- 5. 外部入力ボタン
- 6. プログラムボタン
- 7. 早戻しボタン
- 8. ランダムボタン
- 9. 停止ボタン
- 10. フォルダ前ボタン
- 11. 消音ボタン
- 12. CD1ボタン
- 13. USB/SDボタン
- 14. 音量-ボタン
- 15. 音量+ボタン
- 16. 早送りボタン
- 17. 再生/一時停止ボタン
- 18. リピートボタン
- 19. フォルダ次ボタン

電池の交換方法

- ① リモコンの裏面にあるタブを矢印の方向に引きながら、電池受けを引き出します。(図1、2)
- ② ボタン電池「CR2025」を、+プラス側を上にして電池受けに入れます。(図3)
- ③ 電池受けを元に戻します。(図4)



本製品のリモコンで使用する電池の型番は「CR2025」です。お求めの際は型番をお間違えない様ご注意ください。

主な仕様

製品共通	定格入力	AC100V 50/60Hz
	消費電力	26W
	最大外形寸法(約)	幅:325×奥:293×高:207mm(閉蓋時)
	本体質量(約)	4.7kg
	電源コード長(約)	1765mm
	製品材質	MDF合板、ABS樹脂
スピーカー	インピーダンス	4Ω
	実用最大出力	3W+3W
レコードプレーヤー	回転数	33/45/78回転/分
	レコード針材質	サファイア(交換目安使用時間:約200時間)
AM/FMラジオ	受信可能周波数	AM:522~1629kHz
		FM:76~108MHz
CDプレーヤー	再生対応ディスク	AUDIO CD、CD-R/RW
	再生対応ファイルフォーマット	MP3 64~320kbps
カセットプレーヤー	対応テープ形式	Type1(ノーマル) ※60分以内
SD/SDHCプレーヤー	再生対応メディア	SD、SDHC CLASS4
	メモリ容量	SD:32MB~2GB SDHC:4GB~32GB
	再生対応ファイルフォーマット	MP3 64~320kbps
SD/SDHCレコーダー	録音対応メディア	SD、SDHC CLASS4
	メモリ容量	SD:32MB~2GB SDHC:4GB~32GB
	録音対応ファイルフォーマット	MP3 128kbps
USBプレーヤー	再生対応メディア	USBメモリ(USB1.0、1.1、2.0、3.0)
	メモリ容量	32MB~32GB
	再生対応ファイルフォーマット	MP3 64~320kbps
USBレコーダー	録音対応メディア	USBメモリ(USB1.0、1.1、2.0、3.0)
	メモリ容量	32MB~32GB
	録音対応ファイルフォーマット	MP3 128kbps

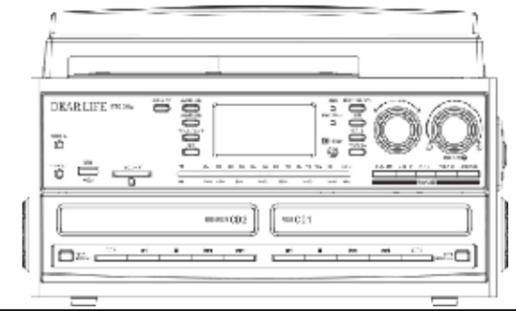
※CD-R、CD-RWに記録されたディスクの再生は、ディスクの品質、記録状態、録音環境により再生できない場合があります。
 ※本機のUSB端子は「USB3.1」には対応していません。
 ※SD/USBが認識されない場合、パソコンでSD/USBを「FAT32」のファイルシステムでフォーマットを行ってください。
 ※SD、SDHCカードおよびUSBメモリに記録されたファイルの再生は、ディスクの品質、記録状態、録音環境により再生できない場合があります。
 ※コピーガード付きのディスクは、再生できない場合があります。
 ※本機で再生できないディスク：
 コピーコントロールCD:本機では音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証はいたしません。
 ※カセットテープはノーマル・タイプで60分以内の物をご使用ください。
 ※製品の仕様は性能向上等の理由から予告無く変更する場合がございます。

ご使用前の準備

■設置しましょう

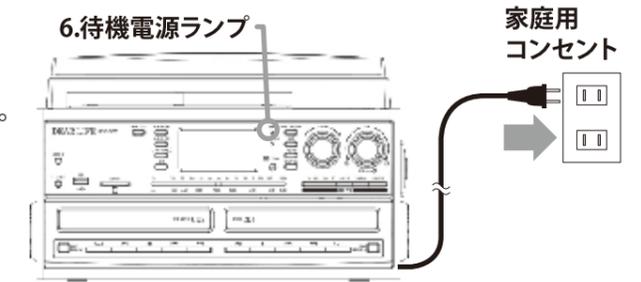
- ①本体を箱から取出し、硬く平らな場所に置きます。
 ※レコードプレーヤー・カバーがきちんと開くように、設置場所の上部も十分に空間を取ってください。

硬く平らな場所



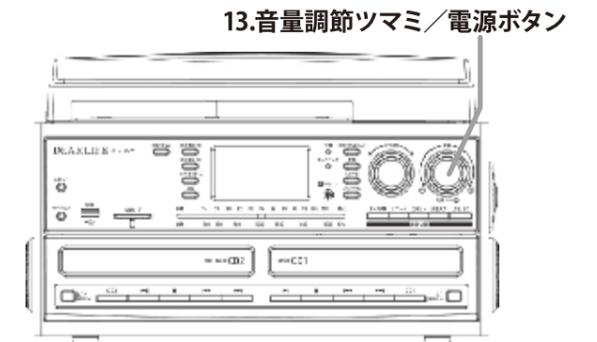
本体正面

- ②本体背面の電源コードを家庭用コンセントに挿し込みます。
 「待機電源ランプ」が点灯することを確認してください。



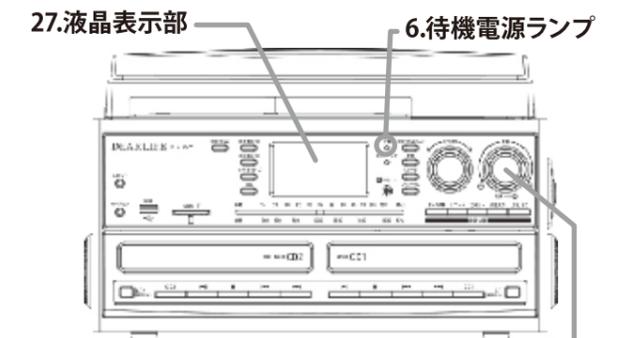
本体正面

- ③本体正面の「音量調節つまみ/電源ボタン」を一回押し、電源を入れます。



本体正面

- ④「待機電源ランプ」が消えて、「液晶表示部」が青く点灯したら、準備完了です。
 ※本機は停止状態で、無操作のまま10分経過すると自動的に電源が待機状態になります。
 再度ご使用になる場合は、「音量調節つまみ/電源ボタン」を押してください。



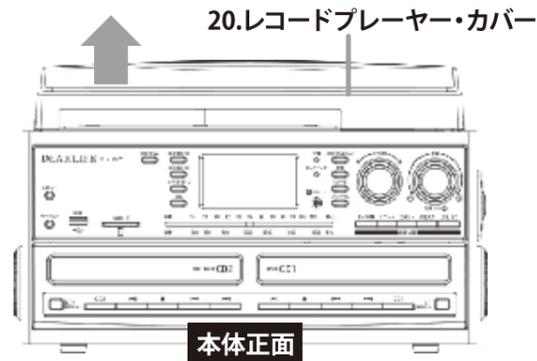
本体正面

13.音量調節つまみ/電源ボタン

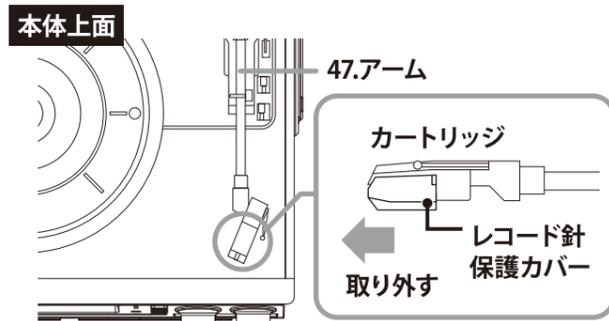
レコードプレーヤー

■ご使用の前に

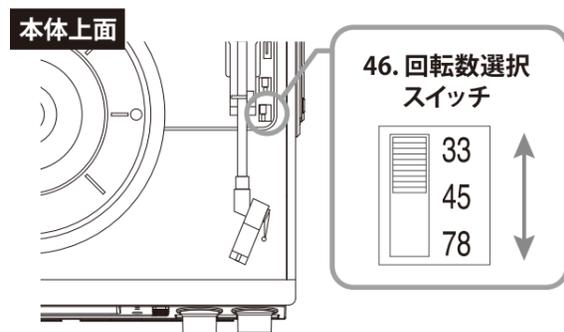
①「レコードプレーヤー・カバー」を開けて下さい。



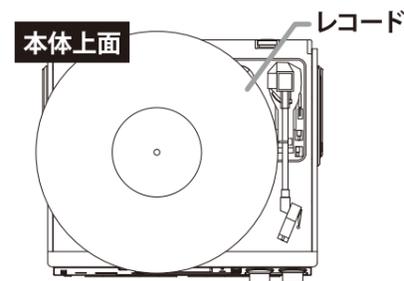
②「アーム」先端の「カートリッジ」に付いている白い「レコード針保護カバー」を外します。



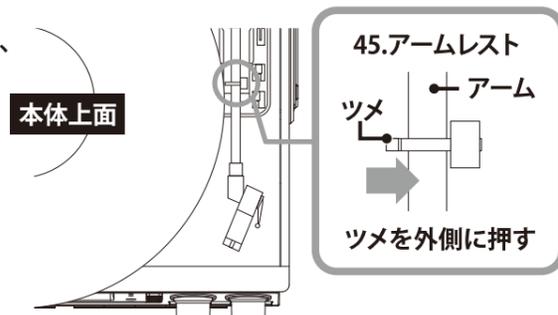
③再生するレコード盤の回転数に応じて、「回転数選択スイッチ」を設定します。



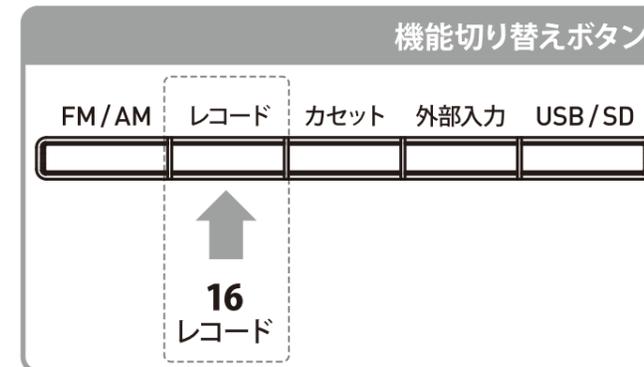
④ターンテーブルにレコードを置きます。
※お持ちのレコード盤に応じて、ドーナツ盤用アダプタを使用してください。



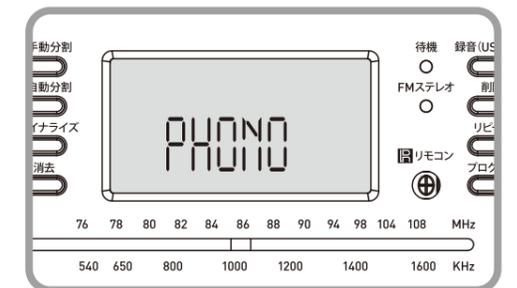
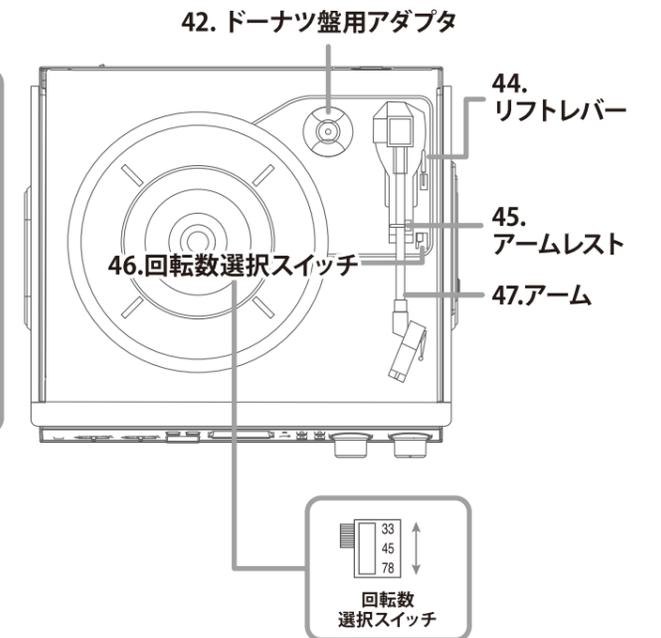
⑤「アームレスト」固定用のツメを外側に押し、「アーム」のロックを解除します。



■レコードを聴く



- ①機能切替ボタンの“レコード”を押します。
※この時、液晶表示部は“PHONO”と表示されます。
- ②リフトレバーを奥側に倒すと、アームが上がります。
- ③カートリッジのツマミを持ち、アームをゆっくりとターンテーブル側に動かします。
- ④アームを動かすと、ターンテーブルが回転し始めます。
- ⑤アームを任意の位置で合わせ、
リフトレバーを前側に倒すと、針がレコード盤の上に下り、レコードが再生します。
- ⑥音量調整ツマミを回し、ご希望の音量に調整します。



■レコードの再生を終了するには

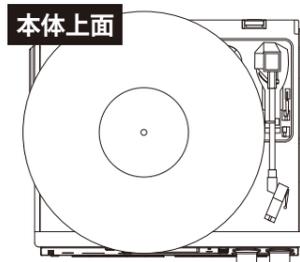
- ①音楽を終了させるには、リフトレバーを奥側に倒してアームを上げます。
- ②カートリッジのツマミを持ち、アームレストにゆっくり戻すとターンテーブルの回転が止まります。
- ③リフトレバーを前側に倒し、アームをアームレストに収納しフックをかけます。

- ※ ご使用の前に必ず再生するレコード盤の回転数をお確かめください。
- ※ フェルトマットによる回転のムラが気になる方は、フェルトマットを外してお使い下さい。使用後はフェルトマットを元の位置に戻して下さい。
- ※ フェルトマットを敷かずにレコードを置いて何日も放置をすると、環境によりゴムの痕がつく場合があります。
- ※ 「アーム」を「アームレスト」に戻すまでターンテーブルの回転は止まりません。

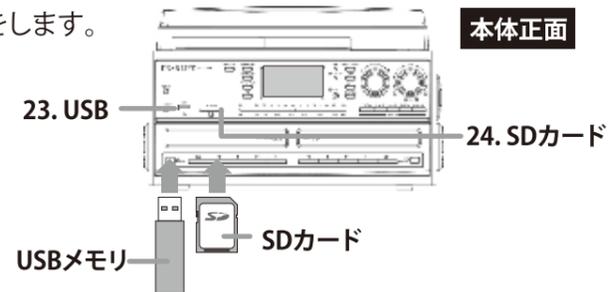
■レコードをSDカード/USBメモリに録音する

ここではレコードの音声をSDカードに録音する手順を説明します。USBメモリに録音する場合は「SDカード」の部分で「USBメモリ」に置き換えてお読みください。

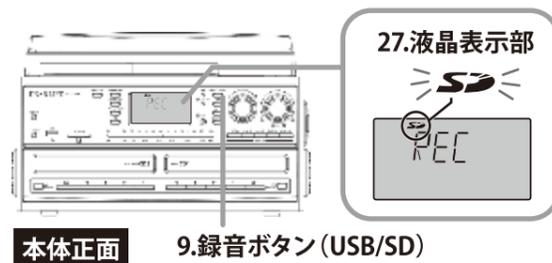
- ①レコード再生の準備をします。
(P.8参照)



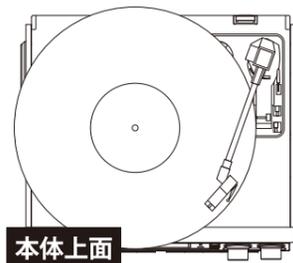
- ②「SDカード挿入口」に、SDカードを挿入をします。



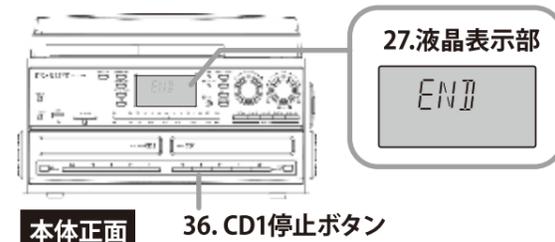
- ③「録音ボタン (USB/SD)」を押すと、
3~4秒後に「液晶表示部」に「SD」のアイコンが点滅して録音状態になります。



- ④レコードを再生すると録音が始まります。
(P.9参照)



- ⑤録音を終了する場合は「CD1停止ボタン」を押します。
「液晶表示部」に「END」と表示され、録音が終了します。
「PHON」と表示されると、レコード再生モードに戻ります。



※録音速度は1:1の等倍速です。

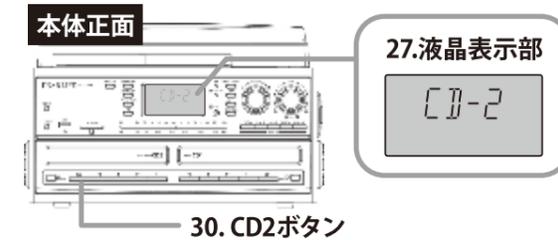
※録音フォーマットは、MP3 (128kbps) です。他の形式は選択できません。

※USB/SDが認識されない場合、パソコンでUSB/SDをフォーマットしてください。

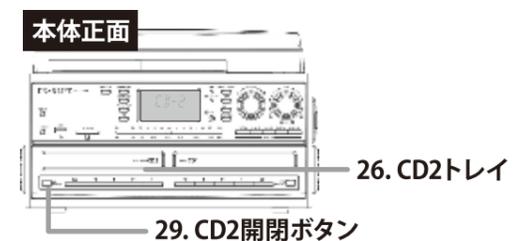
■レコードをCD-R/RWに録音する

※音楽ファイルの消去は、CD-RWでのみ行えます。録音をする際はCD-RWを使用されることをお勧めします。
※CD-Rは一度録音すると削除ができません。

- ①レコード再生の準備をします。
(P.8参照)

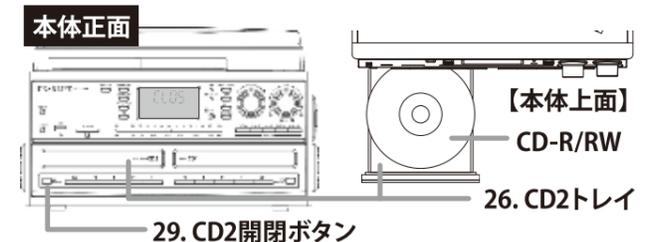


- ②「CD2ボタン」を押して、CD2機能へ切り替えます。
「液晶表示部」に「CD-2」と表示されます。

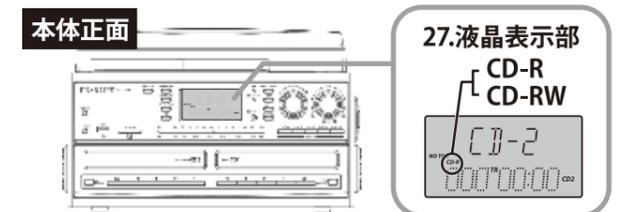


- ③「CD2開閉ボタン」を押して、
「CD2トレイ」を開けます。

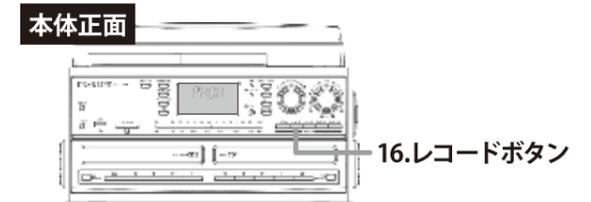
- ④お手持ちのCD-R/RWを「CD2トレイ」に置き、
「CD2開閉ボタン」を押して、
「CD2トレイ」を閉じます。



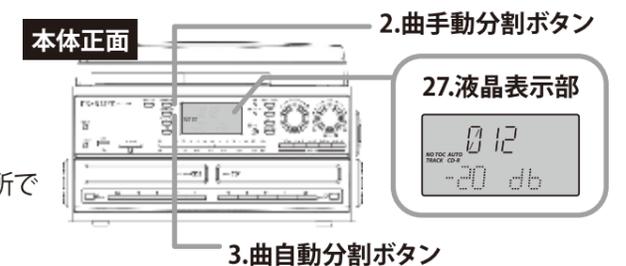
- ⑤CDを読み込み、「液晶表示部」に
「CD-R」または「CD-RW」と表示されます。



- ⑥「レコードボタン」を押します

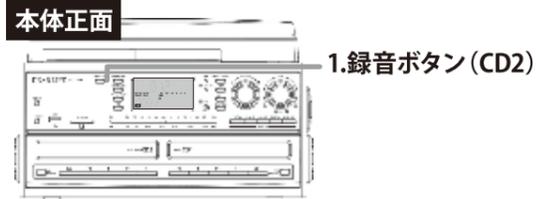


- ⑦曲と曲の間を自動分割する場合は、
「曲自動分割ボタン」を押し、-20db、-30dbまたは
-40dbを選択します。

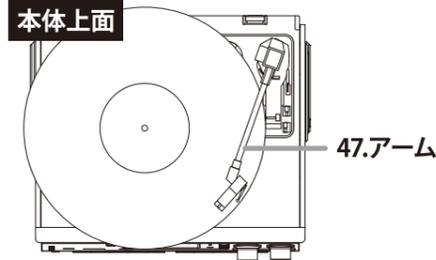


※曲を手動で分割をする場合は、録音中に好みの場所で
「曲手動分割ボタン」を押してください。

⑧「録音ボタン (CD2)」を押して録音準備状態にします。



⑨レコードを再生します。
(P.9参照)



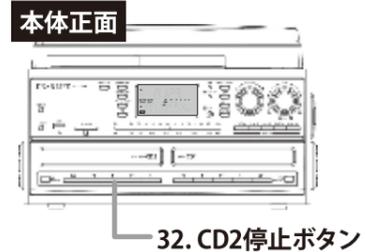
⑩「CD2再生/一時停止ボタン」を押して録音を開始します。

※曲分割を自動設定して録音中にレコードのアームを上げると、録音は一時停止状態になります。
録音を再開したい場合は「CD2再生/一時停止ボタン」を押して録音を再開してください。



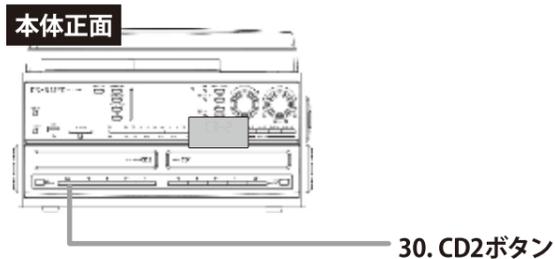
⑪録音を終了するには「CD2停止ボタン」を押して録音を終了させます。

※曲分割を自動で行った場合は、レコードの再生が終了すると、録音状態は一時停止となります。
「CD2停止ボタン」を押して録音を終了させてください。



⑫ CD2の録音を確認するには「CD2ボタン」を押して、機能をCD2に切り替えて確認をしてください。

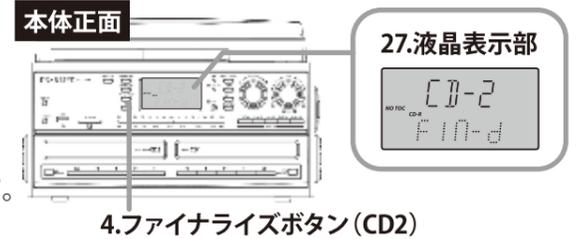
※CD1では録音を確認できません。



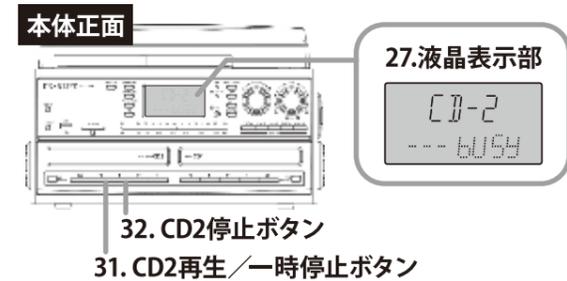
●録音したCD-R/RWを他のプレーヤーで再生できるようにする

①CD-R/RWに録音します。
(P.11~12参照)

②「ファイナライズボタン」を押すと、「液晶表示部」に“FIN-d”と表示され、準備状態となります。

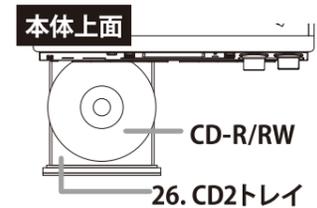


③「CD2再生/一時停止ボタン」を押して、ファイナライズ処理を開始します。「液晶表示部」に“busy”と表示されます。



④ファイナライズ処理が終了すると「CD2ドア」が自動的に開きます。

※ファイナライズ処理をした後、音楽の追加はできません。
※ファイナライズ処理には2分~3分程度かかる場合がございます。
※ファイナライズ準備画面から元の画面に戻るには「CD2停止ボタン」を押してください。



●「曲自動分割ボタン」について

「曲自動分割ボタン」を使うと、本機が自動的に曲の間を分割して録音します。本機では-20db、-30db、-40dbの音量を目安に曲を分割する設定が行えます。(例: 1曲目と2曲目の分割等)

曲を分割するときの音量の大きさの目安

-20db: 曲間にノイズがある場合も曲分割しやすい設定です。

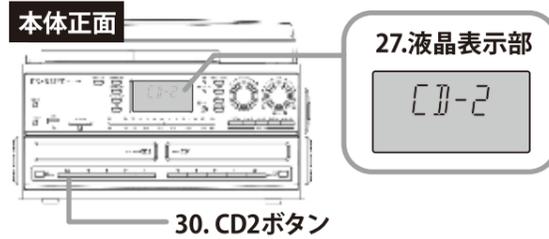
-30db: 曲間のノイズが少しある場合に曲分割を行うときに設定します。

-40db: ほぼ無音時に曲分割を行うときに設定します。

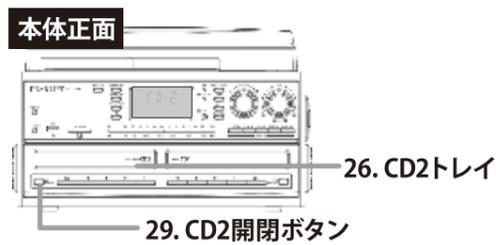
※注意: 曲分割をしやすい設定の場合、曲中の静かな箇所を誤って分割してしまう場合があります。
いずれの設定でも曲分割が上手く行かない場合、手動で曲を分割してください。

●CD-RWに録音した曲を消す

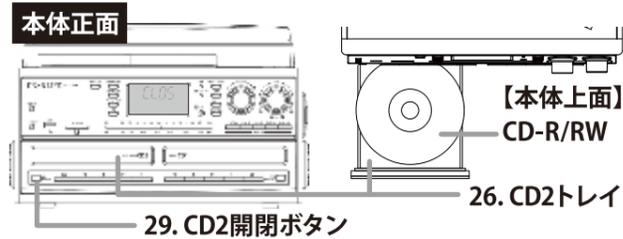
- ①「CD2ボタン」を押して、CD2機能へ切り替えます。
「液晶表示部」にCD-2と表示されます。



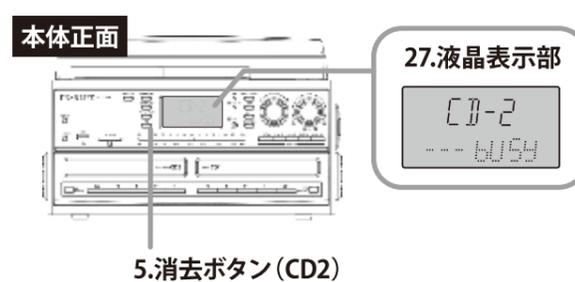
- ②「CD2開閉ボタン」を押して、「CD2トレイ」を開けます。



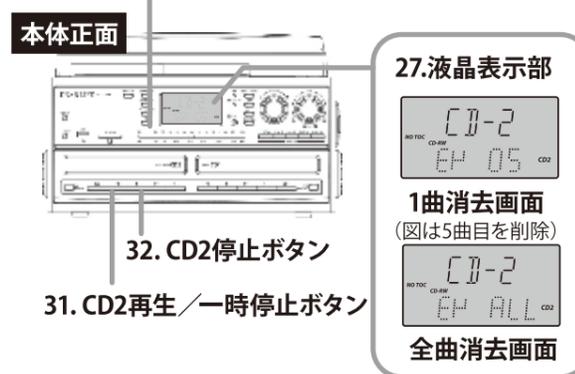
- ③録音したCD-RWを「CD2トレイ」に置き、
「CD2開閉ボタン」を押して
「CD2トレイ」を閉じます。



- ④「消去ボタン (CD2)」を押すと
「液晶表示部」に消去の準備画面が表示されます。



- ⑤「消去ボタン (CD2)」を押して、“一曲消去”または
“全曲消去”を選択して、
「CD2再生／一時停止ボタン」を
押して削除してください。



- ※CD-Rは一度録音すると削除できません。
※消去準備画面から元の画面に戻るには、
「CD2停止ボタン」を押してください。

- ※録音している曲の一番最後の曲が“一曲消去”
になります。

●CD-R/RWに録音するときの注意

- ※CD-Rでの音楽消去はできません。録音する際はCD-RWをお勧めします。
※録音速度は1:1の等倍速です。
※録音フォーマットは、【Audio CD】です。他の形式は選択できません。
※CD-R/RWが認識されない場合、そのメディアは使用できません。別のメディアを使い認識させてください。
※CD-RWが認識されるが、録音ができない場合、「CD2消去ボタン」を押し、
CD-RWのファイルを全て削除してください。削除後は録音ができるようになります。
※CD-RWの録音時間は本機に表示されません。

■レコード針のお手入れ

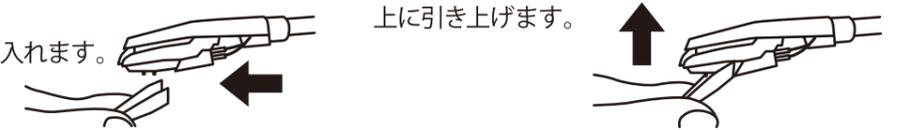
針の抜き方

- ① 針ホルダを持って、赤いカートリッジを
矢印の方向へ下げます。
- ② 前方へ引き抜きます。



針の入れ方

- ① 矢印の部位を合わせるように、
斜め下から
カートリッジを入れます。
- ② 「カチッ」と音がするところまで
上に引き上げます。



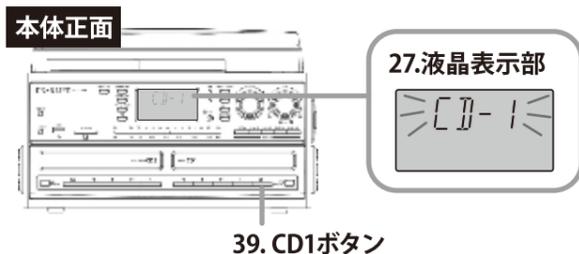
- 針先の交換: 約200時間を目安に針を交換してください。※使用条件によってはこれよりも短くなります。
■針先のお手入れ: 柔らかいブラシ、筆などでホコリやゴミを取り除いてください。指先で行うと針先を破損する原因となります。

CDプレーヤー

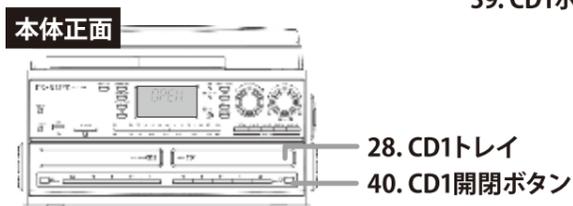
■CDを聴く

※音楽ファイルの消去は、CD-RWでのみ行えます。録音をする際はCD-RWを使用されることをお勧めします。
 ※CD-Rは一度録音すると削除ができません。

- ①「CD1ボタン」を押すと「液晶表示部」に“CD-1”と表示されます。表示後に“CD”が点滅します。
 ※点滅後、「CD1トレイ」にディスクが無い場合は“NO”と表示されます。



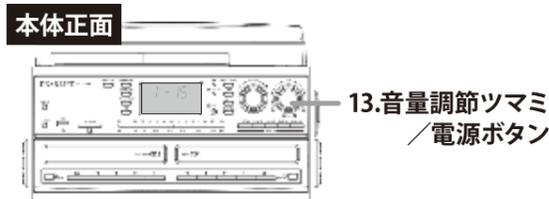
- ②「CD1開閉ボタン」を押して「CD1トレイ」を開けます。



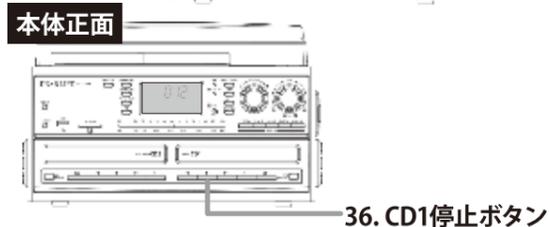
- ③お手持ちのCDをCDトレイに置いて、「CD1開閉ボタン」を押して「CD1トレイ」を閉じます。自動的にCDを読み込み、再生します。



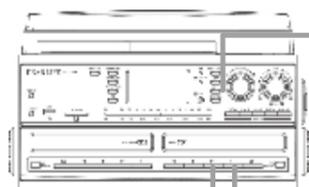
- ④「音量調節ツマミ／電源ボタン」を回して、ご希望の音量に調整します。



- ⑤再生を停止する時は、「CD1停止ボタン」を押します。



●CDの操作について

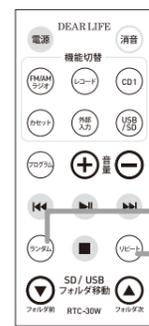


37. CD1前ボタン
 短く押すと前曲に戻り、長押しすると早送り再生をします。

11. リpeatボタン
 CDをリpeat再生する場合に使います。
 ※1曲リpeat (1回押す)
 ※全曲リpeat (2回押す)

38. CD1次ボタン
 短く押すと次曲に進み、長押しすると早送り再生をします。

リモートコントローラー



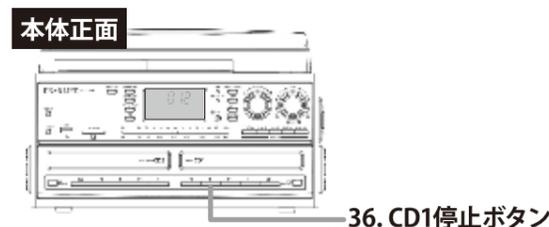
8. ランダムボタン
 CDをランダム再生する場合に使います。

18. リpeatボタン
 CDをリpeat再生する場合に使います。
 ※1曲リpeat (1回押す)
 ※全曲リpeat (2回押す)

■プログラム再生でCDを聴く

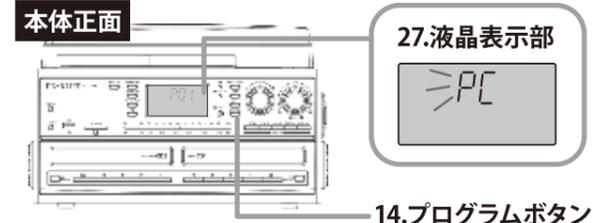
本製品はCDの曲をお好みの順番に記憶させて、再生する事ができます。プログラムモードでは1回の設定で最大20曲まで、記憶させる事ができます。

- ①CDを再生する準備をします。

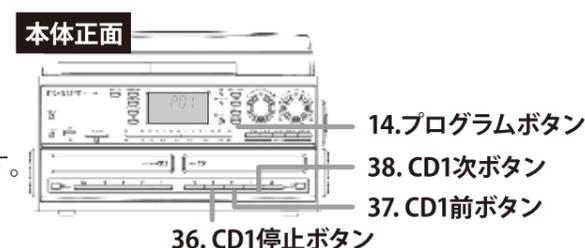


- ②CDを読み込むと自動的に再生しますので、「CD1停止ボタン」を押して停止させます。

- ③「プログラムボタン」を押します。液晶表示部に“P01” (設定1曲目) が点滅して表示されます。



- ④「CD1次ボタン」「CD1前ボタン」を押して設定したい曲番を表示させて、「プログラムボタン」を押してください。

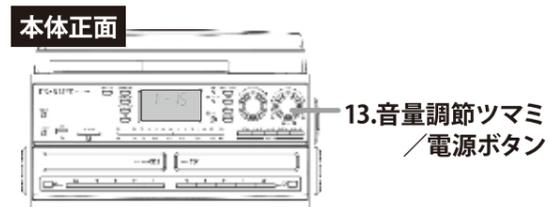


※20曲を超えると、“FULL”と表示されて記憶できなくなります。「CD1停止ボタン」を押すと元の状態に戻ります。

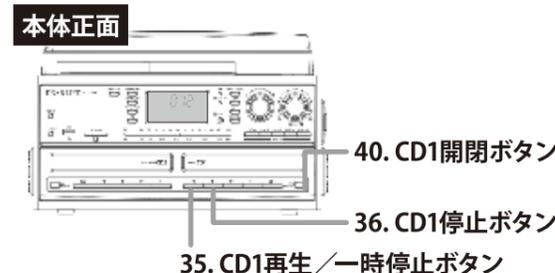
- ⑤プログラムの設定が終わったら、「CD1再生／一時停止ボタン」を押して、プログラム再生を開始します。



- ⑥「音量調節ツマミ／電源ボタン」を回して、音量を調整します。



- ⑦再生を停止する時は、「CD1停止ボタン」を押します。



※「CD1開閉ボタン」を押すと、記憶されたプログラムは消去されます。
 ※停止中に「CD1再生／一時停止ボタン」を押すと再生し、再生中に押すと一時停止をします。

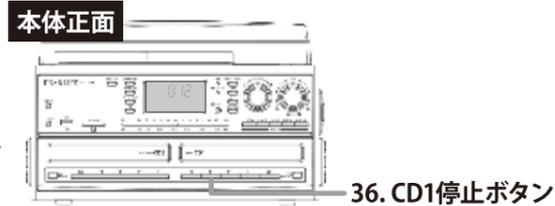
■CDをSDカード/USBメモリに録音する

※本製品はCDの音声をSDカード/USBメモリに録音することができます。
 ※ここではCDの音声をSDカードに録音する手順を説明します。
 ※USBメモリに録音する場合は“SDカード”の部分で“USBメモリ”に置き換えてお読みください。

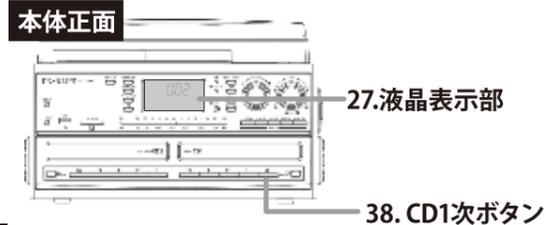
●1曲を選んで録音する

①CDを再生する準備をします。

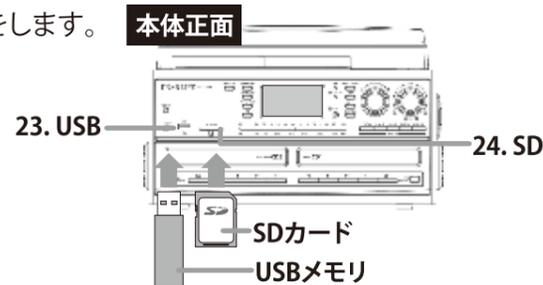
②CDを読み込むと自動的に再生しますので、「CD1停止ボタン」を押して停止させます。



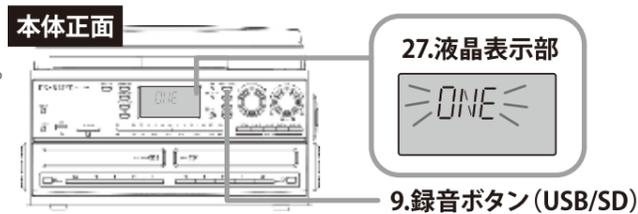
③CDに収録されている曲数が「液晶表示部」に表示されたら、「CD1次ボタン」を押して、録音したい曲番を選びます。



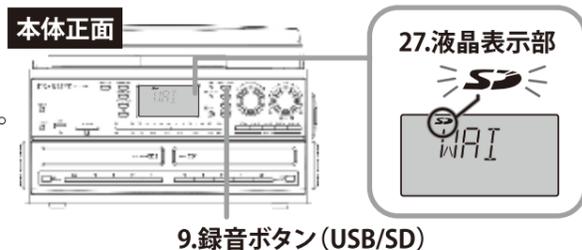
④「SD」に、SDカードを挿入をします。



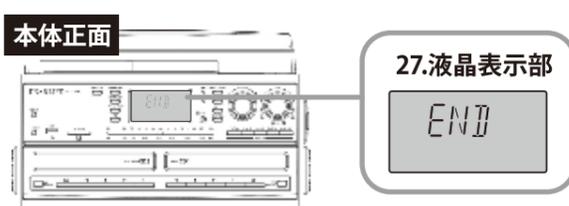
⑤「録音ボタン (USB/SD)」を押すと「液晶表示部」に“ONE”と点滅表示されます。



⑥「録音ボタン (USB/SD)」を再度押すと、「液晶表示部」に“WAI”と表示された後“SD”アイコンが点滅し録音が始まります。
 ※曲も自動的に始まります。



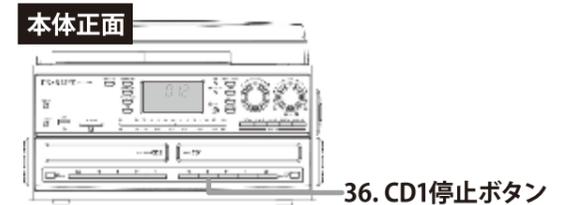
⑦曲が終わると自動的に録音を停止します。「液晶表示部」に“END”と表示されます。



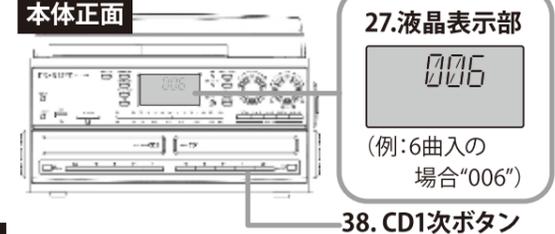
●全曲録音する

①CDを再生する準備をします。

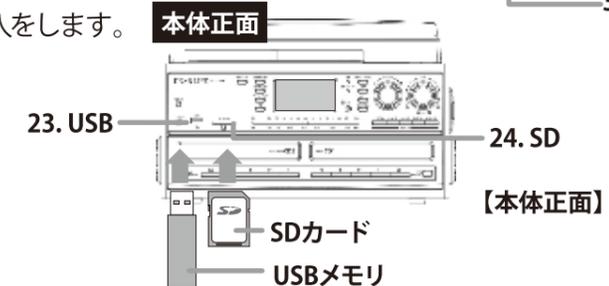
②CDを読み込むと自動的に再生しますので、「CD1停止ボタン」を押して停止させます。



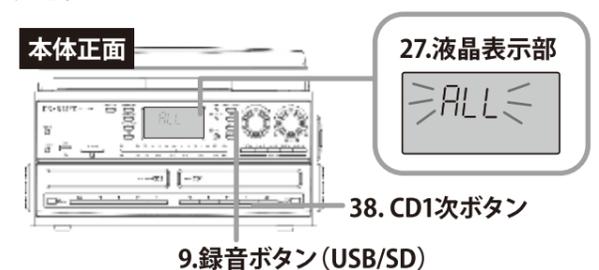
③CDに収録されている曲数が「液晶表示部」に表示されます。(例:6曲入の場合“006”)



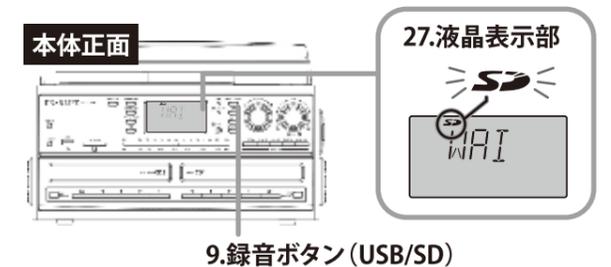
④「SD」に、SDカードを挿入をします。



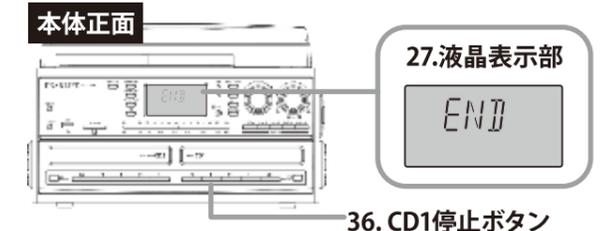
⑤「録音ボタン (USB/SD)」を押すと「液晶表示部」に“ALL”と点滅表示します。
 表示後に「CD1次ボタン」を押すと「液晶表示部」が“ALL”に点滅表示が変わります。



⑥「録音ボタン (USB/SD)」を再度押すと、「液晶表示部」に“WAI”と表示された後“SD”アイコンが点滅し録音が始まります。



⑦曲が終わると自動的に録音を停止します。「液晶表示部」に“END”と表示されます。
 ※途中で録音を終了する場合は「CD1停止ボタン」を押します。



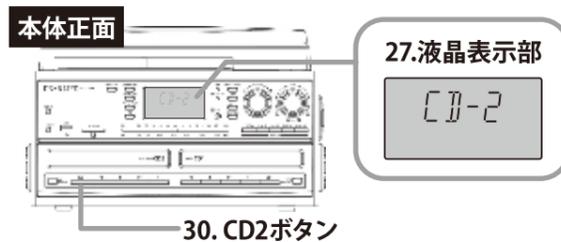
※録音速度は1:1の等倍速です。
 ※録音フォーマットは、MP3 (128kbps) です。他の形式は選択できません。
 ※USB/SDが認識されない場合、パソコンでUSB/SDをフォーマットを行ってください。

■CDをCD-R/RWに録音する

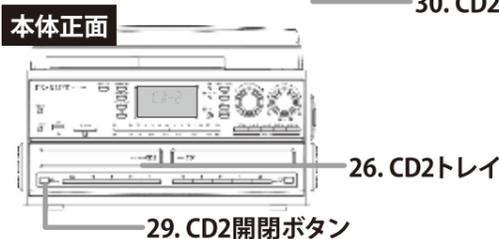
※音楽ファイルの消去は、CD-RWでのみ行えます。録音をする際はCD-RWを使用されることをお勧めします。
※CD-Rは一度録音すると削除できません。

①CD1再生の準備をします。

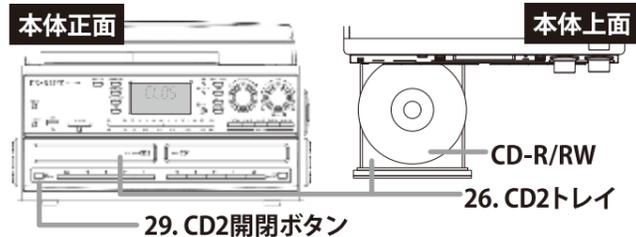
②「CD2ボタン」を押して、CD2機能へ切り替えます。
「液晶表示部」に“CD-2”と表示されます。



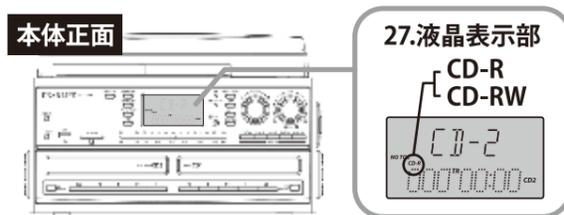
③「CD2開閉ボタン」を押して、「CD2トレイ」を開けます。



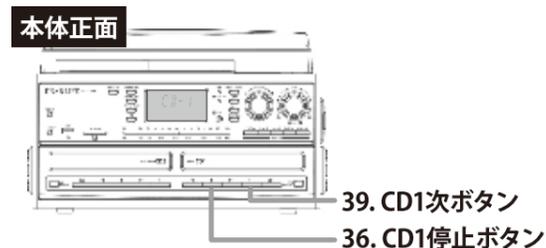
④お手持ちのCD-R/RWを「CD2トレイ」に置き、「CD2開閉ボタン」を押して、「CD2トレイ」を閉じます。



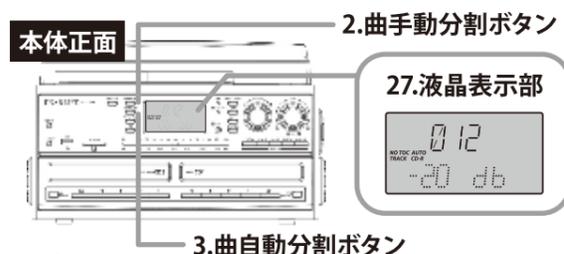
⑤CDを読み込み、「液晶表示部」に“CD-R”または“CD-RW”と表示されます。



⑥「CD1ボタン」を押すと曲が自動的に始まります。「CD1停止ボタン」を押すと再生を止めます。



⑦曲と曲の間を自動分割する場合は、「曲自動分割ボタン」を押し、-20db、-30dbまたは-40dbを選択します。
(※P.21参照)

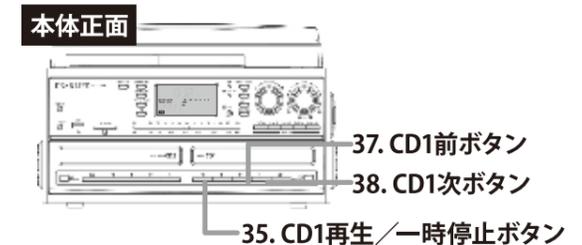


※曲を手動で分割をする場合は、録音中にお好みの場所で「曲手動分割ボタン」を押してください。

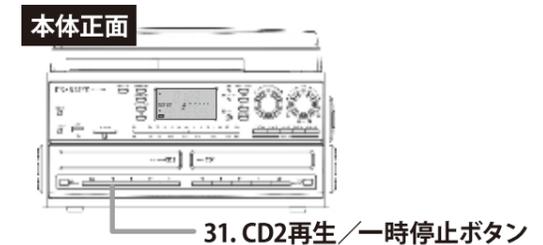
⑧「録音ボタン (CD2)」を押して録音準備状態にします。



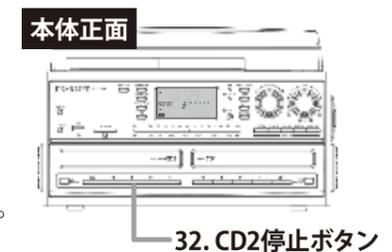
⑨「CD1前ボタン」「CD1次ボタン」を使って好みの曲を選択して、「CD1再生/一時停止ボタン」を押して再生を開始します。



⑩「CD2再生/一時停止ボタン」を押して録音を開始します。

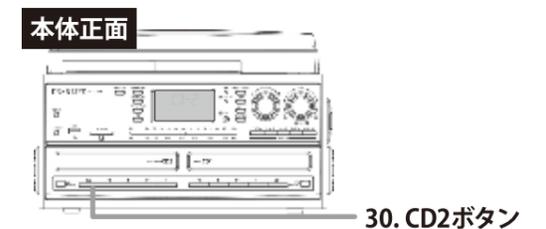


⑪録音を終了するには「CD2停止ボタン」を押して録音を終了させます。



※曲分割を自動で行った場合、CDの再生が終了すると、録音状態は一時停止となります。「CD2停止ボタン」を押して録音を終了させてください。

⑫CD2の録音を確認するには「CD2ボタン」を押して、機能をCD2に切り替えて確認をしてください。



※CD1では録音を確認できません。

●「曲自動分割ボタン」について

「曲自動分割ボタン」を使うと、本機が自動的に曲の間を分割して録音します。本機では-20db、-30db、-40dbの音量を目安に曲を分割する設定が行えます。(例：1曲目と2曲目の分割等)
曲を分割するときの音量の大きさの目安

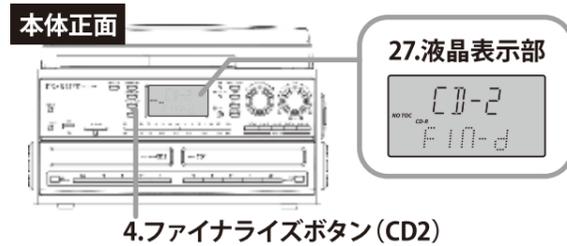
- 20db: 曲間にノイズがある場合も曲分割しやすい設定です。
- 30db: 曲間のノイズが少しある場合に曲分割を行うときに設定します。
- 40db: ほぼ無音時に曲分割を行うときに設定します。

※注意: 曲分割をしやすい設定の場合、曲中の静かな箇所を誤って分割してしまう場合があります。いずれの設定でも曲分割が上手く行かない場合、手動で曲を分割してください。

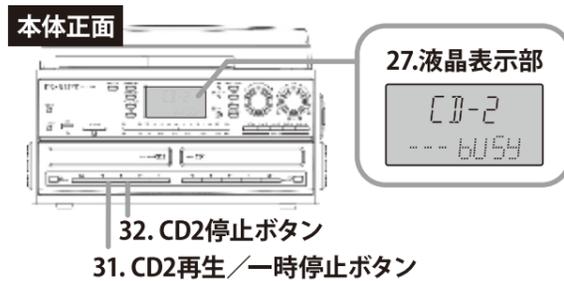
●録音したCD-R/RWを他のプレーヤーで再生できるようにする

①CD-R/RWに録音します。

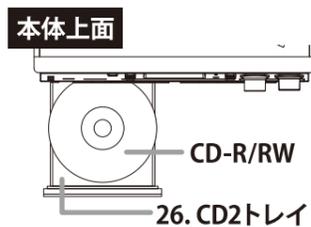
②「ファイナライズボタン」を押すと、「液晶表示部」に“FIN-d”と表示され、準備状態となります。



③「CD2再生/一時停止ボタン」を押して、ファイナライズ処理を開始します。「液晶表示部」に“busy”と表示されます。



④ファイナライズ処理が終了すると「CD2トレイ」が自動的に開きます。



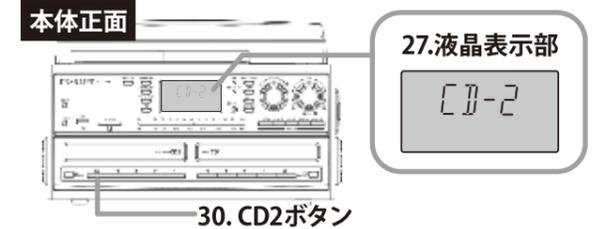
※ファイナライズ処理をした後、音楽の追加はできません。

※ファイナライズ処理には2分～3分程度かかる場合がございます。

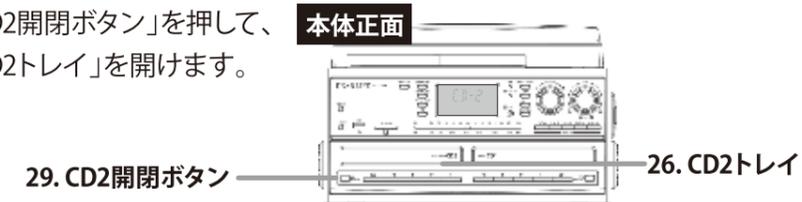
※ファイナライズ準備画面から元の画面に戻るには「CD2停止ボタン」を押してください。

●CD-RWに録音した曲を消す

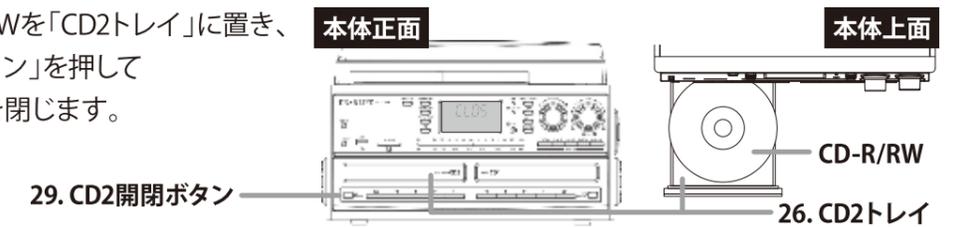
①「CD2ボタン」を押して、CD2機能へ切り替えます。「液晶表示部」にCD-2と表示されます。



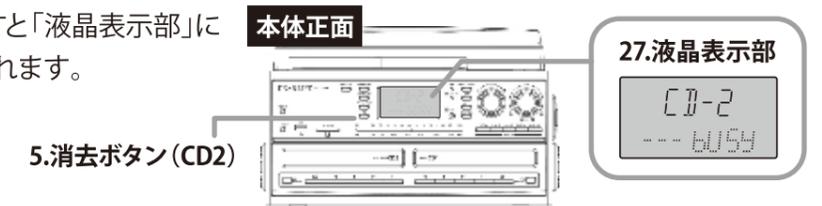
②「CD2開閉ボタン」を押して、「CD2トレイ」を開けます。



③録音したCD-RWを「CD2トレイ」に置き、「CD2開閉ボタン」を押して「CD2トレイ」を閉じます。



④「消去ボタン (CD2)」を押すと「液晶表示部」に消去の準備画面が表示されます。

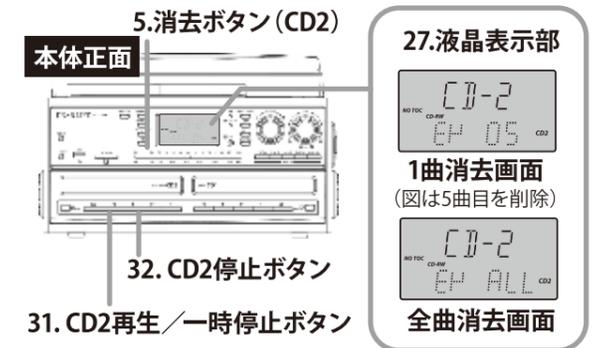


⑤「消去ボタン (CD2)」を押して、“一曲消去”または“全曲消去”を選択して、「CD2再生/一時停止ボタン」を押して削除してください。

※CD-Rは一度録音すると削除ができません。

※消去準備画面から元の画面に戻るには、「CD2停止ボタン」を押してください。

※録音している曲の一番最後の曲が“一曲消去”になります。



●CD-R/RWに録音するときの注意

※CD-Rでの音楽消去はできません。録音する際はCD-RWをお勧めします。

※録音速度は1:1の等倍速です。

※録音フォーマットは、【Audio CD】です。他の形式は選択できません。

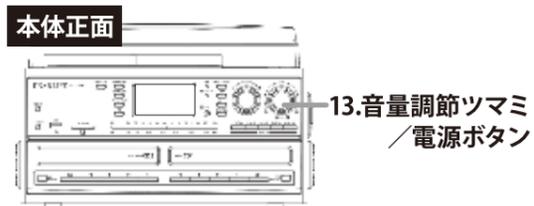
※CD-R/RWが認識されない場合、そのメディアは使用できません。別のメディアを使い認識させてください。

※CD-RWが認識されるが、録音ができない場合、「CD2消去ボタン」を押し、CD-RWのファイルを全て削除してください。削除後は録音ができるようになります。

FM / AMラジオ

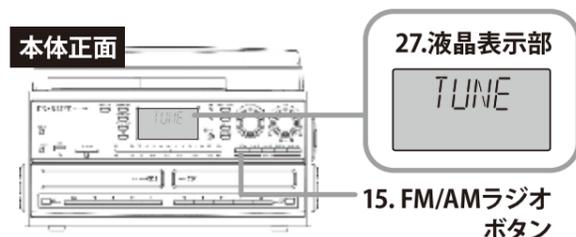
■ラジオを聴く

- ①「音量調節ツマミ／電源ボタン」を押して、電源を入れてください。



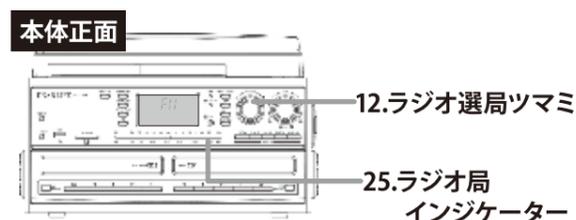
- ②「FM/AMラジオボタン」を押すと、「液晶表示部」にTUNEと表示後、「AM」または「FM」と表示がされます。

※FM/AMの切替は、「FM/AMラジオボタン」で行い、「液晶表示部」でご確認ください。



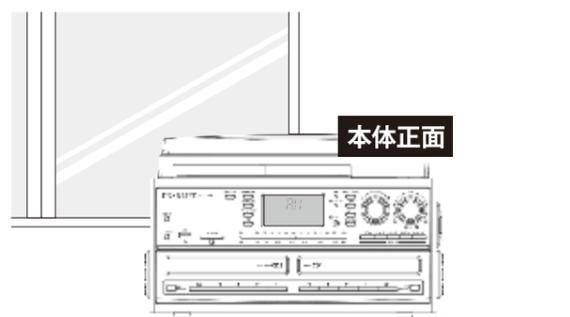
- ③「ラジオ選局ツマミ」を左右いずれかに回し、「ラジオ局インジケータ」を目安に好みの周波数局を選択してください。

※「ラジオ選局ツマミ」を右に回すとバーが右に進み、左に回すと左に進みます。

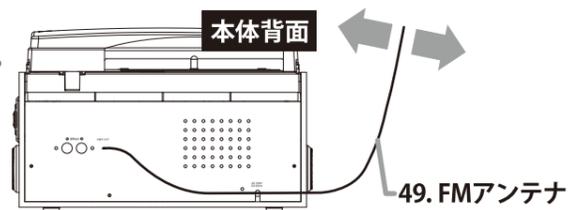


■受信状態を良くするには

AM:
内蔵のバーアンテナで受信します。
受信状態が悪い場合は本体の角度や
設置場所を変えると改善される場合があります。



FM:
本体背面から伸びている「FMアンテナ」で受信します。
受信状態が悪い場合は、「FMアンテナ」の角度や
方向を変えると、改善される場合があります。



FMステレオ:
ステレオ受信時は「FMステレオ受信ランプ」が
点灯します。

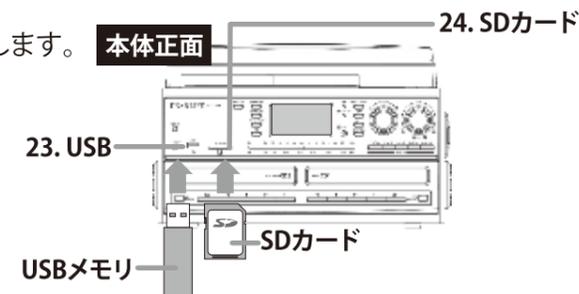


■ラジオを録音する

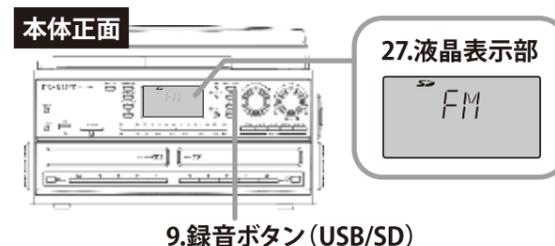
※内部機構の動作上、CD-R/RWへの録音は出来ません。
※内部機構の動作上、AMラジオの録音は出来ません。

本製品はFMラジオをSDカードまたはUSBメモリに録音できます。ここではFMラジオをSDカードに録音する手順について説明します。USBメモリに録音する場合は「SDカード」の部分で「USBメモリ」に置き換えてください。

- ①録音したいFMラジオ局を選局します。(P.24参照)

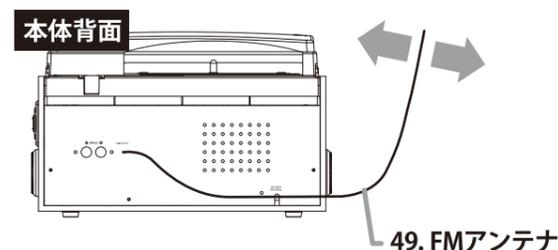


- ②「SD」に、SDカードを挿入をします。

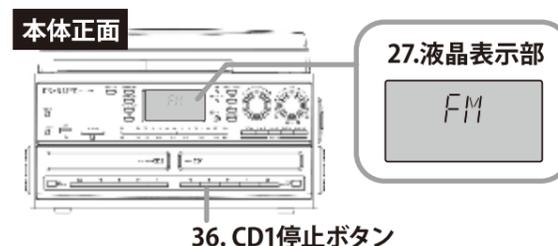


- ③「録音ボタン(USB/SD)」を押すと、3~4秒後に「液晶表示部」に「SD」のアイコンが点滅して録音状態になります。

※受信状態によりうまく録音できなくなる場合があります。録音時は必ず、本体背面の「FMアンテナ」を伸ばして受信状態を確認してください。
※受信しているラジオ局が録音中に受信状態が悪くなる場合があります。必ず「FMアンテナ」を伸ばし、受信状態の良い場所を探してください。



- ④録音を終了する場合は、「CD1停止ボタン」を押します。「液晶表示部」の「SD」のアイコンが消えて録音が終了します。

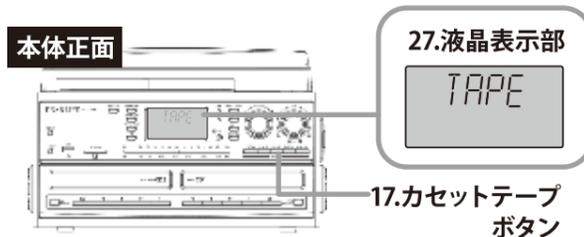


※録音速度は1:1の等倍速です。
※録音フォーマットは、MP3(128kbps)です。他の形式は選択できません。
※FMまたはFMステレオの録音中は、特別な意図がある場合を除いて「ラジオ選局ツマミ」を動かさないでください。受信周波数が変わり、目的の番組が録音できなくなる場合があります。
※USBメモリ/SDカードが認識されない場合、パソコンでUSBメモリ/SDカードをフォーマットしてください。

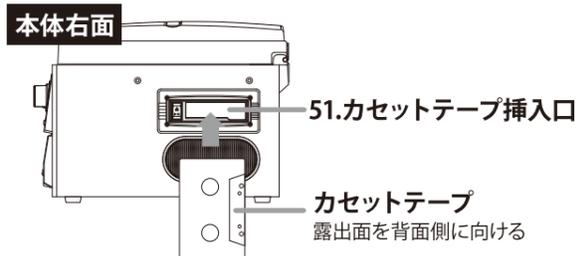
カセットテープ

■カセットテープを聴く

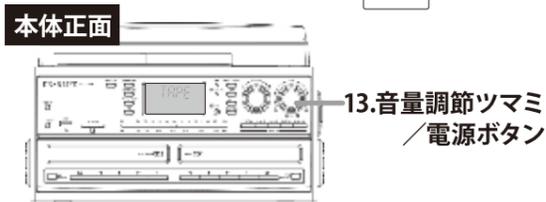
- ①「カセットテープボタン」を押すと「液晶表示部」に“TAPE”と表示されます。



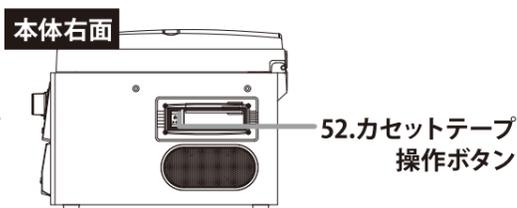
- ②カセットテープを「カセットテープ挿入口」に挿入します。カセットテープを挿入すると自動的に再生を始します。



- ③「音量調節ツマミ／電源ボタン」を回し、ご希望の音量に調整します。



- ④再生を停止する時は、「カセット操作ボタン」を奥まで強く押します。再生が止まり、カセットテープが取り出されます。



■「カセット操作ボタン」の操作について

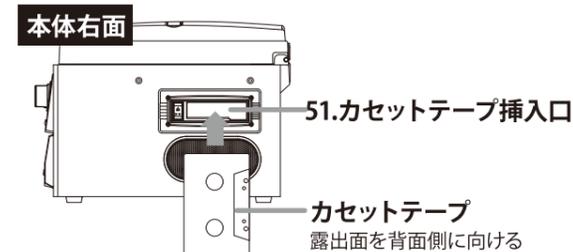
- ※本機のカセットプレーヤーでのボタン操作は右図の通りです。
- ※本機ではカセットテープへの録音はできません。
- ※本機ではカセットテープの巻き戻しはできません。カセットテープを取り出して、反対面にして早送りをしてください。



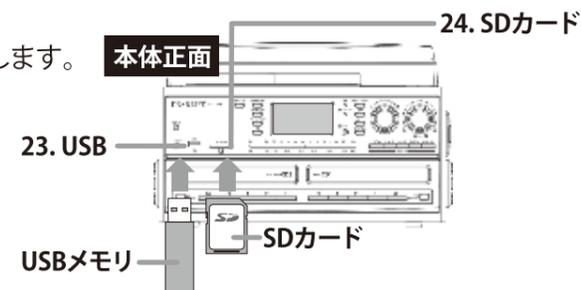
■カセットテープをSDカード／USBメモリに録音する

本製品はカセットテープの音声をSDカード／USBメモリに録音できます。ここではカセットテープをSDカードに録音する手順について説明します。USBメモリに録音する場合は“SDカード”の部分“USBメモリ”に置き換えてお読みください。

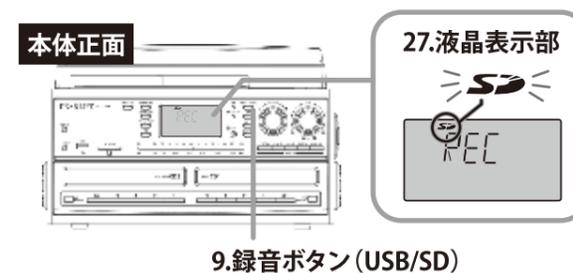
- ①カセットテープ再生の準備をします。(P.26参照)



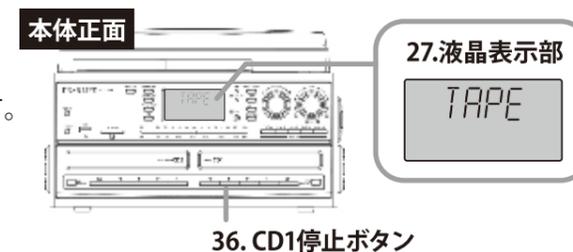
- ②「SD」に、SDカードを挿入をします。



- ③「録音ボタン (USB/SD)」を押すと、3～4秒後に「液晶表示部」に“SD”のアイコンが点滅して録音状態になります。



- ④録音を終了する場合は「CD1停止ボタン」を押します。「液晶表示部」に“END”と表示され、録音が終了します。その後“TAPE”と表示されレコード再生モードに戻ります。



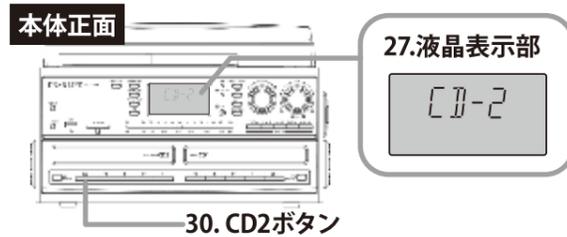
- ※録音速度は1:1の等倍速です。
- ※録音フォーマットは、MP3 (128kbps) です。他の形式は選択できません。
- ※USBメモリ/SDカードが認識されない場合、パソコンでUSBメモリ/SDカードをフォーマットしてください。

■カセットテープをCD-R/RWに録音する

※音楽ファイルの消去は、CD-RWでのみ行えます。録音をする際はCD-RWを使用されることをお勧めします。
 ※CD-Rは一度録音すると削除ができません。

①カセットテープ再生の準備をします。

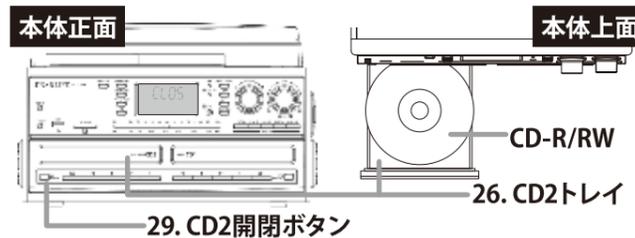
②「CD2ボタン」を押して、CD2機能へ切り替えます。
 「液晶表示部」に“CD-2”と表示されます。



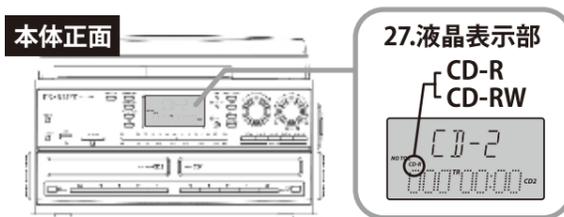
③「CD2開閉ボタン」を押して、「CD2トレイ」を開けます。



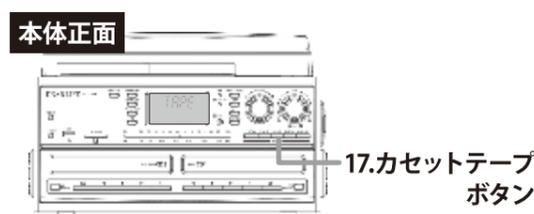
④お手持ちのCD-R/RWを「CD2トレイ」に置き、「CD2開閉ボタン」を押して、「CD2トレイ」を閉じます。



⑤CDを読み込み、「液晶表示部」に“CD-R”または“CD-RW”と表示されます。

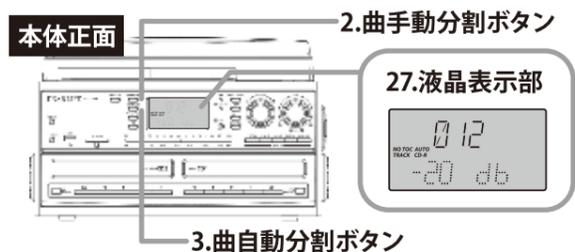


⑥「カセットテープボタン」を押して録音の準備をします。

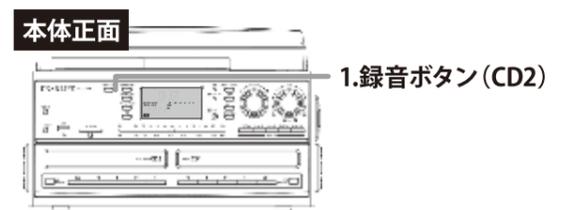


⑦曲と曲の間を自動分割する場合は、「曲自動分割ボタン」を押し、-20db、-30dbまたは-40dbを選択します。(※P.29参照)

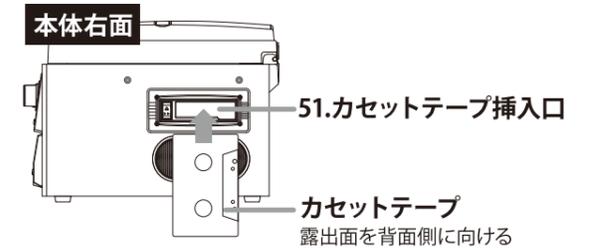
※曲を手動で分割をする場合は、録音中にお好みの場所で「曲手動分割ボタン」を押してください。



⑧「録音ボタン (CD2)」を押して録音準備状態にします。



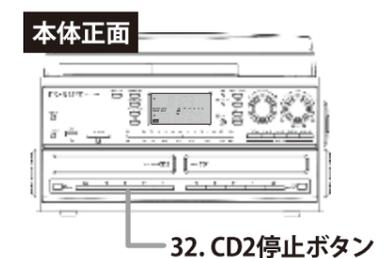
⑨カセットテープを「カセットテープ挿入口」に入れて、再生を開始します。



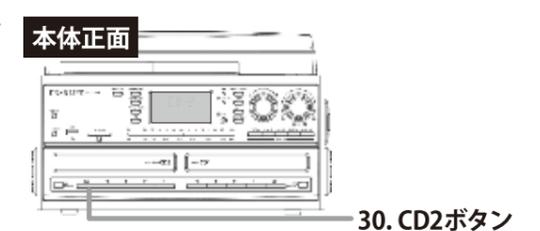
⑩「CD2再生/一時停止ボタン」を押して録音を開始します。
 ※カセットテープA面B面を切替える際は「CD2再生/一時停止ボタン」を押して録音を一時停止させて行ってください。



⑪録音を終了するには「CD2停止ボタン」を押して録音を終了させます。
 ※曲分割を自動で行った場合は、カセットテープの再生が終了すると、録音状態は一時停止となります。「CD2停止ボタン」を押して録音を終了させてください。



⑫CD2の録音を確認するには「CD2ボタン」を押して、機能をCD2に切り替えて確認をしてください。
 ※CD1では録音を確認できません。



●「曲自動分割ボタン」について

「曲自動分割ボタン」を使うと、本機が自動的に曲の間を分割して録音します。本機では-20db、-30db、-40dbの音量を目安に曲を分割する設定が行えます。(例：1曲目と2曲目の分割等)

曲を分割するときの音量の大きさの目安

-20db: 曲間にノイズがある場合も曲分割しやすい設定です。

-30db: 曲間のノイズが少しある場合に曲分割を行うときに設定します。

-40db: ほぼ無音時に曲分割を行うときに設定します。

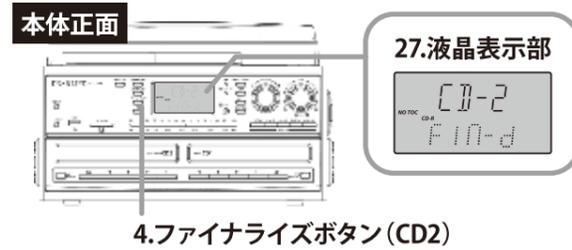
※注意: 曲分割をしやすい設定の場合、曲中の静かな箇所を誤って分割してしまう場合があります。

いずれの設定でも曲分割が上手く行かない場合、手動で曲を分割してください。

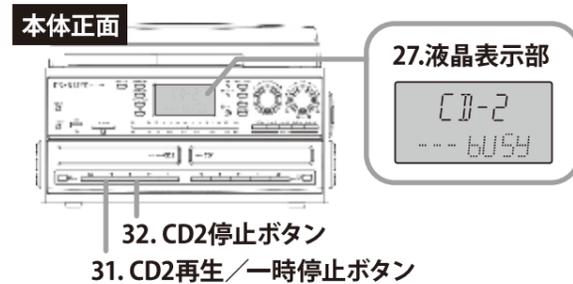
●録音したCD-R/RWを他のプレーヤーで再生できるようにする

①CD-R/RWに録音します。

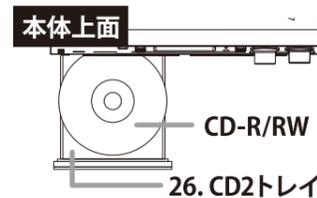
②「ファイナライズボタン」を押すと、「液晶表示部」に“FIN-d”と表示され、準備状態となります。



③「CD2再生／一時停止ボタン」を押して、ファイナライズ処理を開始します。「液晶表示部」に“busy”と表示されます。



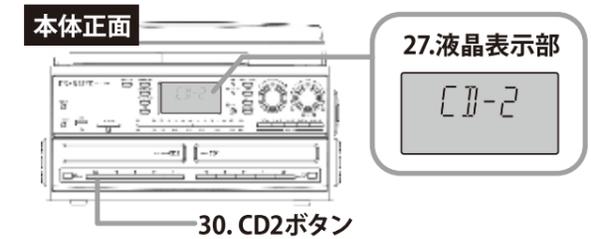
④ファイナライズ処理が終了すると「CD2トレイ」が自動的に開きます。



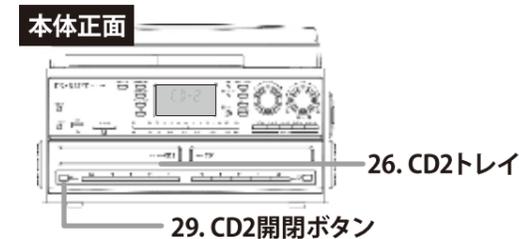
※ファイナライズ処理をした後、音楽の追加はできません。
 ※ファイナライズ処理には2分～3分程度かかる場合がございます。
 ※ファイナライズ準備画面から元の画面に戻るには「CD2停止ボタン」を押してください。

●CD-RWに録音した曲を消す

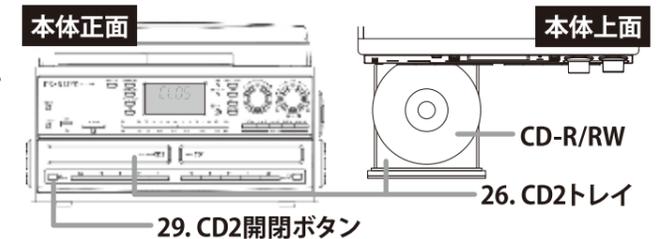
①「CD2ボタン」を押して、CD2機能へ切り替えます。「液晶表示部」にCD-2と表示されます。



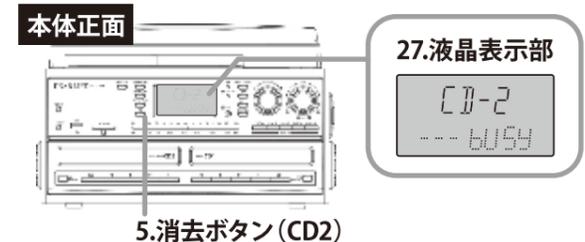
②「CD2開閉ボタン」を押して、「CD2トレイ」を開けます。



③録音したCD-RWを「CD2トレイ」に置き、「CD2開閉ボタン」を押して「CD2トレイ」を閉じます。



④「消去ボタン (CD2)」を押すと「液晶表示部」に消去の準備画面が表示されます。

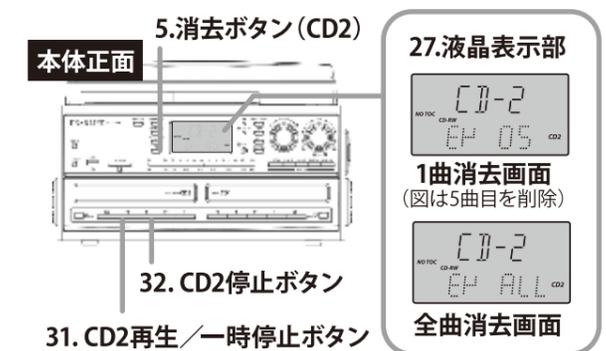


⑤「消去ボタン (CD2)」を押して、“一曲消去”または“全曲消去”を選択して、「CD2再生／一時停止ボタン」を押して削除してください。

※CD-Rは一度録音すると削除ができません。

※消去準備画面から元の画面に戻るには、「CD2停止ボタン」を押してください。

※録音している曲の一番最後の曲が“一曲消去”になります。



●CD-R/RWに録音するときの注意

※CD-Rでの音楽消去はできません。録音する際はCD-RWをお勧めします。

※録音速度は1:1の等倍速です。

※録音フォーマットは、【Audio CD】です。他の形式は選択できません。

※CD-R/RWが認識されない場合、そのメディアは使用できません。別のメディアを使い認識させてください。

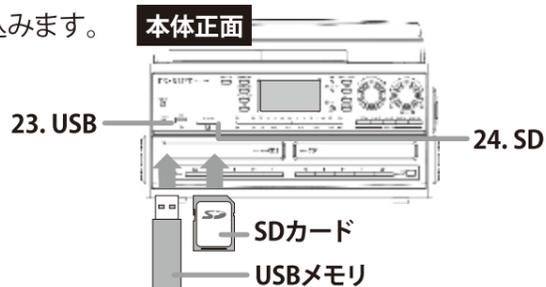
※CD-RWが認識されるが、録音ができない場合、「CD2消去ボタン」を押し、CD-RWのファイルを全て削除してください。削除後は録音ができるようになります。

SDカード／USBメモリ

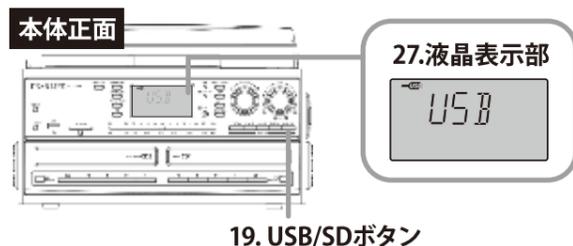
■SDカード／USBメモリを聴く

本機またはパソコン等で録音・保存されたSDカードとUSBメモリ内のMP3ファイルを再生することができます。ここではSDカードを再生する手順を説明します。USBメモリを再生する場合は“SDカード”の部分で“USBメモリ”に置き換えてお読みください。

①「SD」に録音済みのSDカードを挿し込みます。

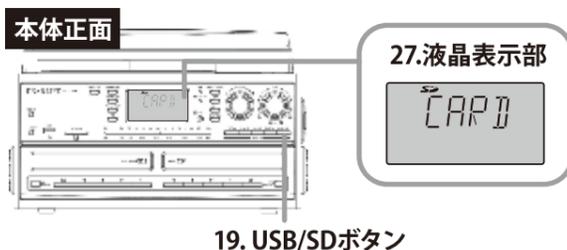


②「USB/SDボタン」を押します。



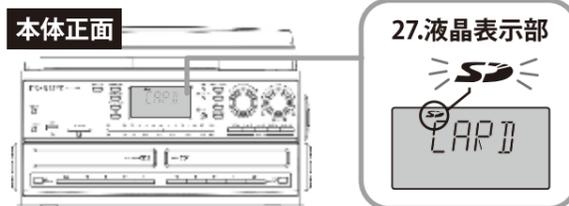
③「USB/SDボタン」を再度押して「液晶表示部」に“CARD”が表示されていることを確認します。

※USBメモリを再生する場合、③の操作は、必要ありません。



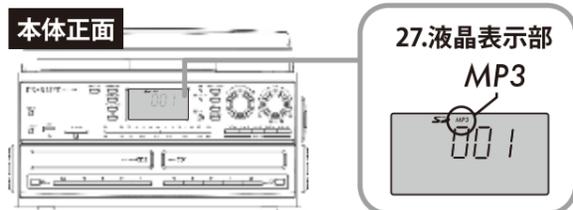
④「液晶表示部」に“SD”のアイコンが点灯し、“CARD”が点滅表示されます。

SDカードに録音されているファイルを読み込みます。

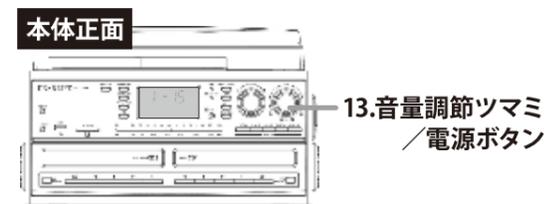


⑤「液晶表示部」に“SD”のアイコンの横に“MP3”が点灯します。

その後“曲数”→“001”が順に表示され、自動的に再生が始まります。



⑥「音量調節ツマミ」を回し、ご希望の音量に調整します。



⑦再生を停止する時は、「CD1停止ボタン」を押します。

※SDカード／USBメモリの操作は、CD1と兼用です。
※USB/SDが認識されない場合、パソコンでUSB/SDのフォーマットを行ってください。

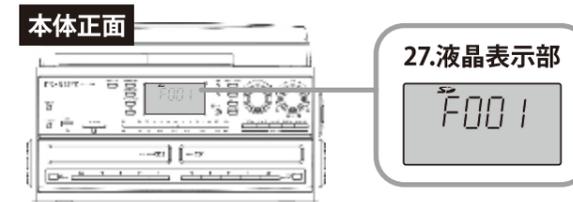


■フォルダの移動について

フォルダを切り替える場合は、リモートコントローラーの「フォルダ移動ボタン上／下」を使って切り替えてください。

※フォルダ名を確認するには、再生中の「液晶表示部」に“F001”、“F002”…と表示されます。

※データによっては、切り替わらない場合もあります。PC等でデータをご確認ください。



■SDカード／USBメモリの操作について



停止中に押すと再生、再生中に押すと一時停止します。

37. CD1前ボタン

短く押すと前曲に戻り、長押しすると早戻し再生をします。

38. CD1次ボタン

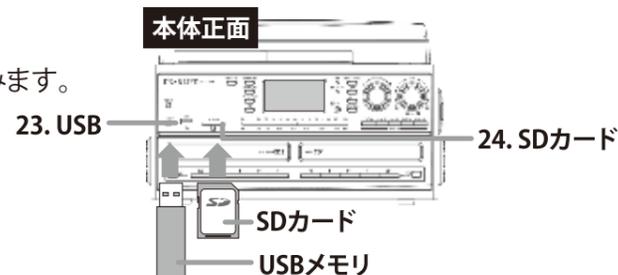
短く押すと次曲に進み、長押しすると早送り再生をします。

※SDカード／USBメモリの操作は、CD1と兼用です。

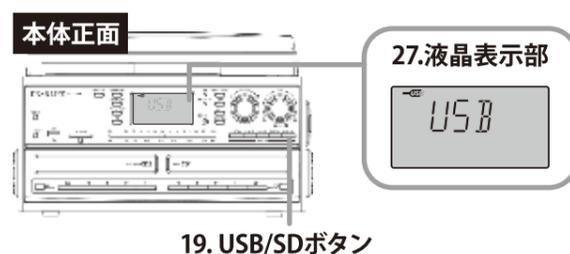
■録音したMP3ファイルを消去する

ここではSDカードに録音されたMP3ファイルを消去する手順を説明します。USBメモリを再生する場合は“SDカード”の部分で“USBメモリ”に置き換えてお読みください。

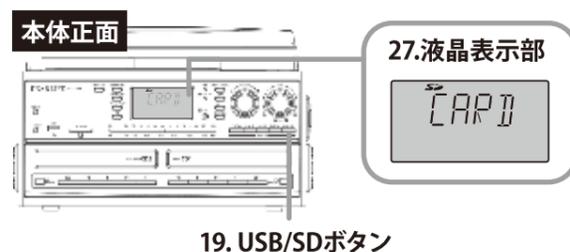
- ①「SDカード」に録音済みのSDカードを挿し込みます。



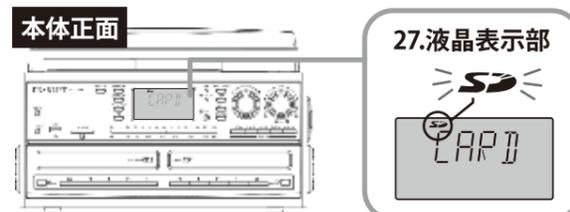
- ②「USB/SDボタン」を押します。



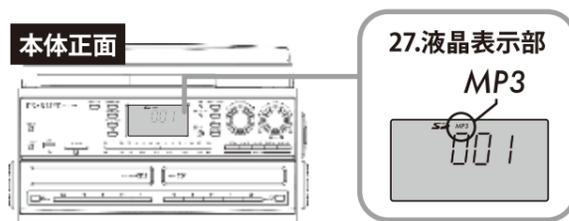
- ③「USB/SDボタン」を再度押して「液晶表示部」に“CARD”が表示されていることを確認します。
※USBメモリを再生する場合、③の操作は、必要ありません。



- ④「液晶表示部」に“SD”のアイコンが点灯し、“CARD”が点滅表示されます。
SDカードに録音されているファイルを読み込みます。



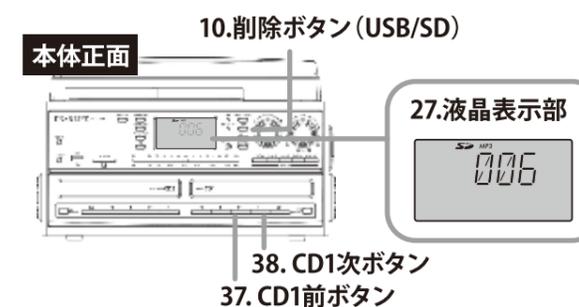
- ⑤「液晶表示部」に“SD”のアイコンの横に“MP3”が点灯します。
その後“曲数”→“001”が順に表示されます。



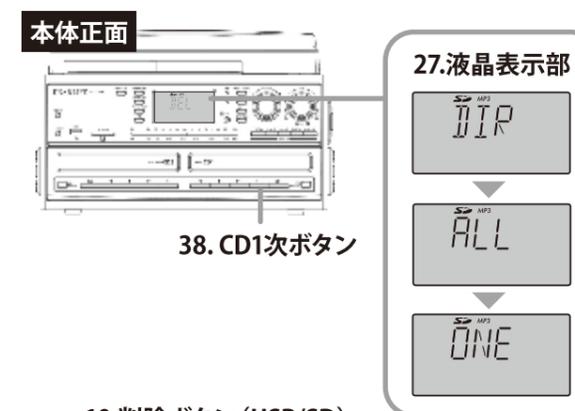
- ⑥自動的に再生が始まりますので、「CD1停止ボタン」を押して、再生を停止します。



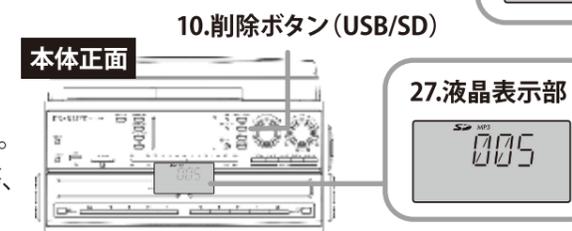
- ⑦「CD1次ボタン」「CD1前ボタン」で消したい曲を選択し、「削除ボタン(USB/SD)」を押します。



- ⑧「液晶表示部」に“DEL”と点滅表示されます。「CD1次ボタン」を1回押すと“DIR”、2回押すと“ALL”、3回押すと“ONE”と点滅表示されますので、消去したいモードを選びます。



- ⑨再度「削除ボタン(USB/SD)」を押します。
MP3ファイルが消去されると“曲数”→曲番号“***”の順に表示されます。
※「曲番号***」の***の部分には“001”等、3桁の数字が表示されます。



■消去モードについて

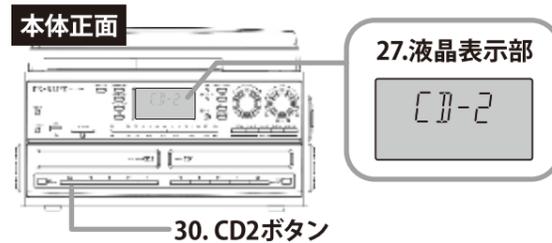
ファイルを消去する際は、3つのモードからお選びください。
DIR: カードもしくはメモリ内のフォルダ(F01、F02...)のデータを消去します。
ALL: カードもしくはメモリ内のすべてのデータを消去します。
ONE: 1曲だけ消去したい時に選択します。
2曲目以降を消去したい場合は、「CD1次ボタン」を押して順次選択してください。
※PCで保存したMP3ファイルの曲名は表示されません。
※PCで保存したMP3ファイルは消去できない場合があります。
※消去したMP3ファイルは、元には戻せませんのでご注意ください。

■SDカード/USBメモリをCD-R/RWに録音する

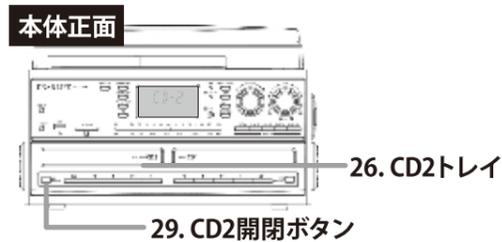
※音楽ファイルの消去は、CD-RWでのみ行えます。録音をする際はCD-RWを使用されることをお勧めします。
※CD-Rは一度録音すると削除ができません。

- ①SDカード再生の準備をします。
(P.32~33参照)

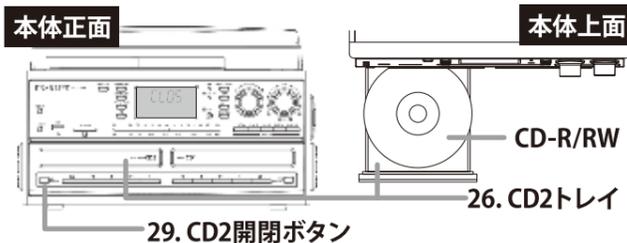
- ②「CD2ボタン」を押して、CD2機能へ切り替えます。
「液晶表示部」に“CD-2”と表示されます。



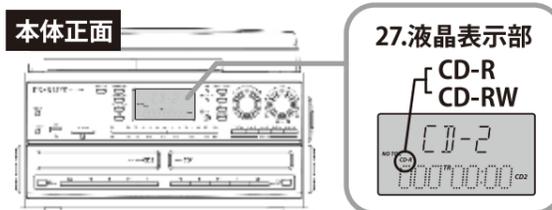
- ③「CD2開閉ボタン」を押して、「CD2トレイ」を開けます。



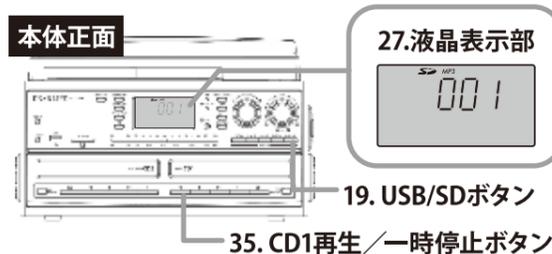
- ④お手持ちのCD-R/RWを「CD2トレイ」に置き、「CD2開閉ボタン」を押して、「CD2トレイ」を閉じます。



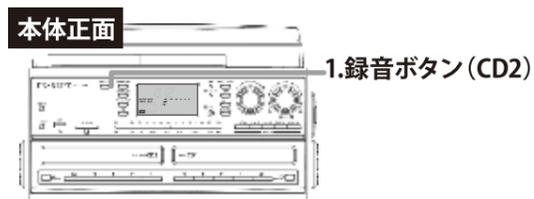
- ⑤CDを読み込み、「液晶表示部」に“CD-R”または“CD-RW”と表示されます。



- ⑥「USB/SDボタン」を押してお好みの曲を選択して「CD1再生/一時停止ボタン」を押します。

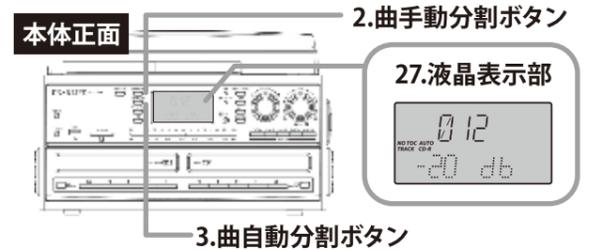


- ⑦「録音ボタン (CD2)」を押して録音準備状態にします。



- ⑧曲と曲の間を自動分割する場合は、「曲自動分割ボタン」を押し、-20db、-30dbまたは-40dbを選択します。(※下記参照)

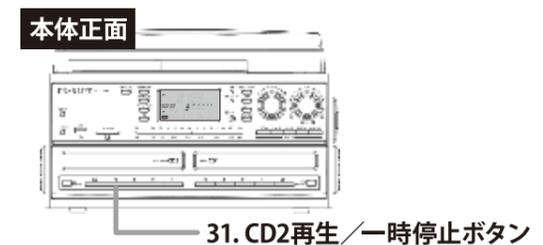
※曲を手動で分割する場合は、録音中にお好みの場所で「曲手動分割ボタン」を押してください。



- ⑨「CD1再生/一時停止ボタン」を押して音楽を再生します。



- ⑩「CD2再生/一時停止ボタン」を押して録音を開始します。



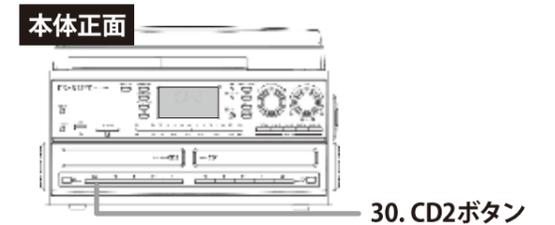
- ⑪録音を終了するには「CD2停止ボタン」を押して録音を終了させます。

※曲分割を自動で行った場合は、SDカードの再生が終了すると、録音状態は一時停止となります。
「CD2停止ボタン」を押して録音を終了させてください。



- ⑫CD2の録音を確認するには「CD2ボタン」を押して、機能をCD2に切り替えて確認をしてください。

※CD1では録音を確認できません。



●「曲自動分割ボタン」について

「曲自動分割ボタン」を使うと、本機が自動的に曲の間を分割して録音します。本機では-20db、-30db、-40dbの音量を目安に曲を分割する設定が行えます。(例：1曲目と2曲目の分割等)

曲を分割するときの音量の大きさの目安

-20db: 曲間にノイズがある場合も曲分割しやすい設定です。

-30db: 曲間のノイズが少しある場合に曲分割を行うときに設定します。

-40db: ほぼ無音時に曲分割を行うときに設定します。

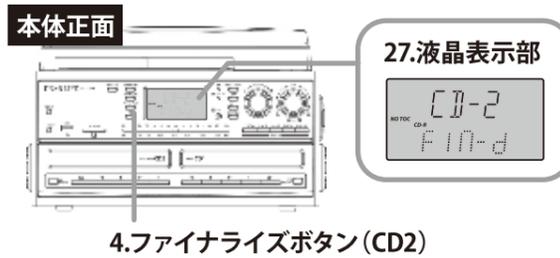
※注意: 曲分割をしやすい設定の場合、曲中の静かな箇所を誤って分割してしまう場合があります。

いずれの設定でも曲分割が上手く行かない場合、手動で曲を分割してください。

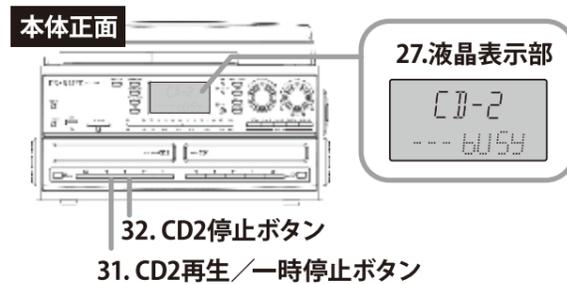
●録音したCD-R/RWを他のプレーヤーで再生できるようにする

①CD-R/RWに録音します。
(P.36~37参照)

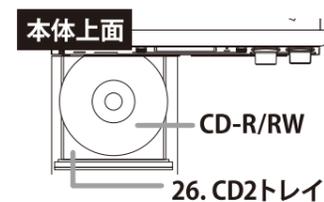
②「ファイナライズボタン」を押すと、「液晶表示部」に
“FIN-d”と表示され、準備状態となります。



③「CD2再生/一時停止ボタン」を押して、
ファイナライズ処理を開始します。
「液晶表示部」に“busy”と表示されます。



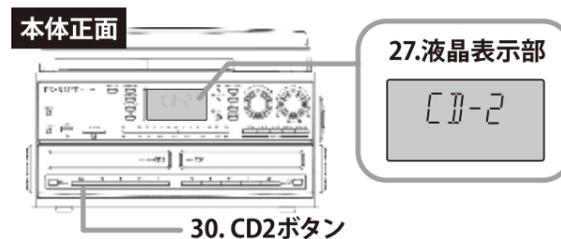
④ファイナライズ処理が終了すると
「CD2トレイ」が自動的に開きます。



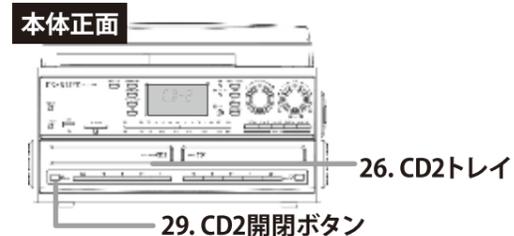
※ファイナライズ処理をした後、音楽の追加はできません。
※ファイナライズ処理には2分~3分程度かかる場合がございます。
※ファイナライズ準備画面から元の画面に戻るには「CD2停止ボタン」を押してください。

●CD-RWに録音した曲を消す

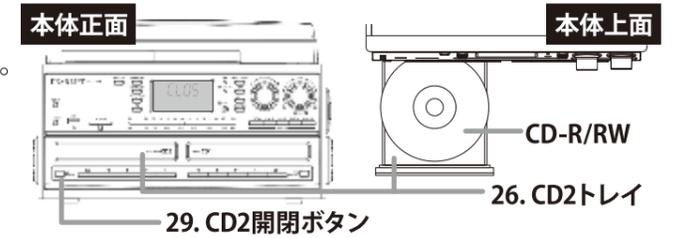
①「CD2ボタン」を押して、CD2機能へ切り替えます。
「液晶表示部」にCD-2と表示されます。



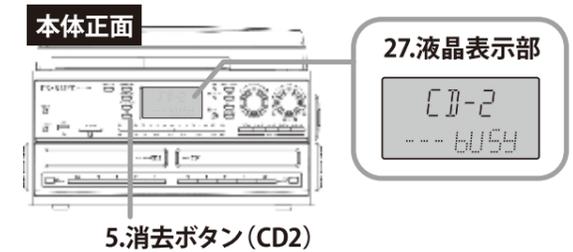
②「CD2開閉ボタン」を押して、「CD2トレイ」を開けます。



③録音したCD-RWを「CD2トレイ」に置き、
「CD2開閉ボタン」を押して「CD2トレイ」を閉じます。

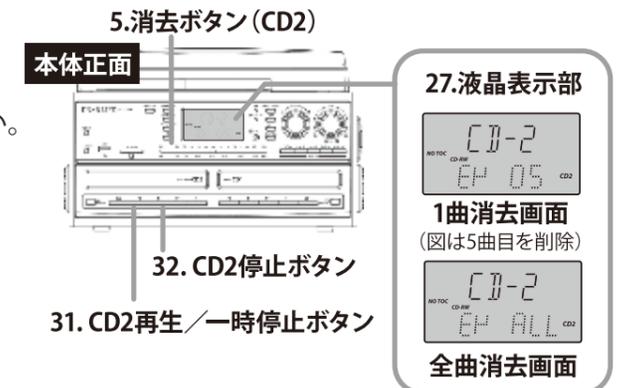


④「消去ボタン (CD2)」を押すと「液晶表示部」に
消去の準備画面が表示されます。



⑤「消去ボタン (CD2)」を押して、“一曲消去”
または“全曲消去”を選択して、
「CD2再生/一時停止ボタン」を押して削除してください。

※CD-Rは一度録音すると削除ができません。
※消去準備画面から元の画面に戻るには、
「CD2停止ボタン」を押してください。
※録音している曲の一番最後の曲が“一曲消去”
になります。



●CD-R/RWに録音するときの注意

※CD-Rでの音楽消去はできません。録音する際はCD-RWをお勧めします。
※録音速度は1:1の等倍速です。
※録音フォーマットは、【Audio CD】です。他の形式は選択できません。
※CD-R/RWが認識されない場合、そのメディアは使用できません。別のメディアを使い認識させてください。
※CD-RWが認識されるが、録音ができない場合、「CD2消去ボタン」を押し、CD-RWのファイルを全て削除してください。削除後は録音ができるようになります。

外部入力

■外部機器の音声を聴く

本機では外部入力端子を使い、CDプレーヤー/ラジカセ等、外部オーディオ機器の音声を再生し、SDカード/USBメモリ/CD-R/RWに録音する事ができます。

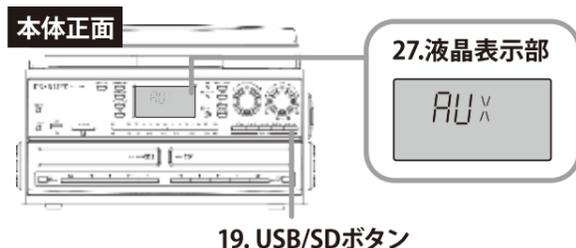
①「外部入力端子」とお手持ちの外部機器を接続します。



②「外部入力ボタン」を押します。

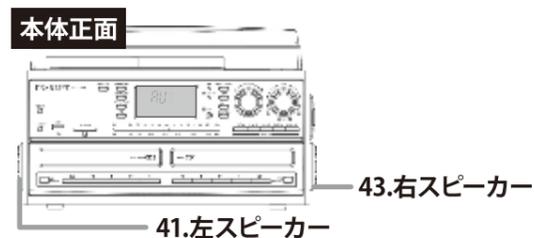


③「液晶表示部」に“AUX”が点灯します。

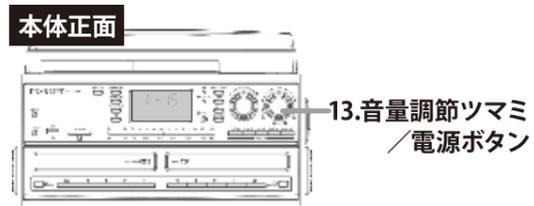


④外部機器を再生します。

本機の「スピーカー」から音声が出力されます。



⑤「音量調節ツマミ/電源ボタン」を回し、ご希望の音量に調整します。

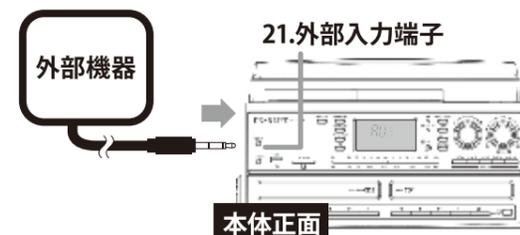


⑥再生を停止する時は、外部機器の再生を停止します。

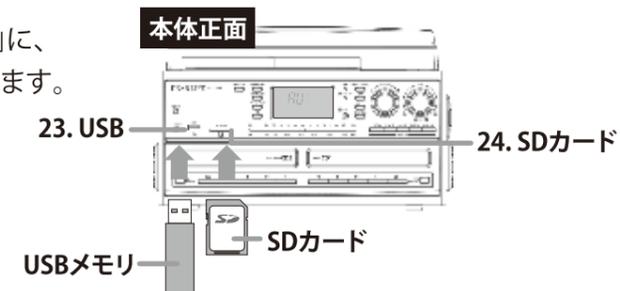
■外部機器の音声をSDカード/USBメモリに録音する

ここでは外部機器の音声をSDカードに録音する手順を説明します。USBメモリに録音する場合は“SDカード”の部分で“USBメモリ”に置き換えてお読みください。

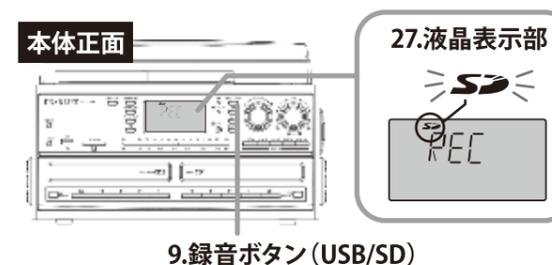
①外部機器再生の準備をします。



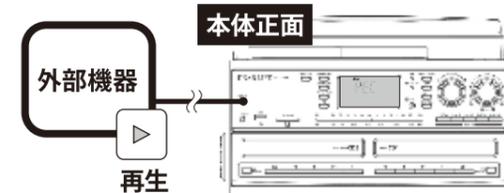
②「SDカード挿入口」に、SDカードを挿入します。



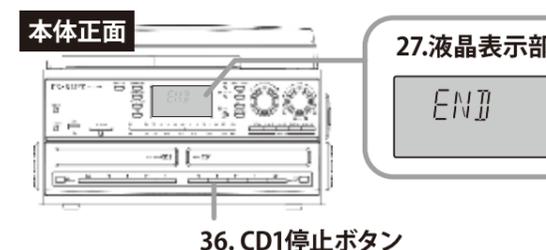
③「録音ボタン (USB/SD)」を押すと、3~4秒後に「液晶表示部」に“SD”のアイコンが点滅して録音状態になります。



④外部機器を再生すると録音が始まります。



⑤録音を終了する場合は「CD1停止ボタン」を押します。「液晶表示部」に“END”と表示され、録音が終了します。“AUX”と表示されると、外部機器再生モードに戻ります。



※録音速度は1:1の等倍速です。

※録音フォーマットは、MP3 (128kbps) です。他の形式は選択できません。

※USB/SDが認識されない場合、パソコンでUSB/SDをフォーマットしてください。

※液晶表示部に“LOCK”と表示される場合は、SDカードのLOCKを解除してください。

■外部機器の音声をCD-R/RWに録音する

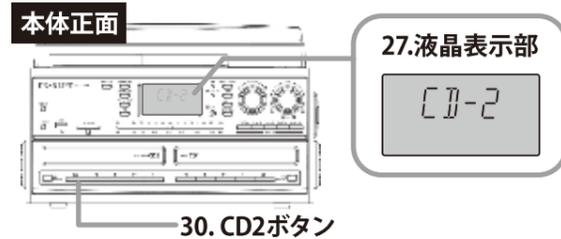
※音楽ファイルの消去は、CD-RWでのみ行えます。録音をする際はCD-RWを使用されることをお勧めします。
 ※CD-Rは一度録音すると削除ができません。

①外部機器再生の準備をします。

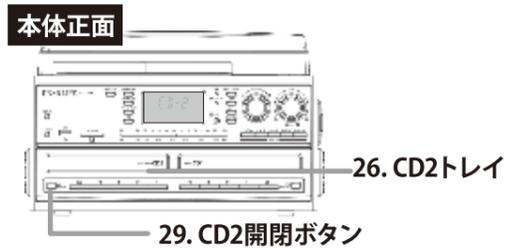
(P.40参照)

②「CD2ボタン」を押して、CD2機能へ切り替えます。

「液晶表示部」に“CD-2”と表示されます。



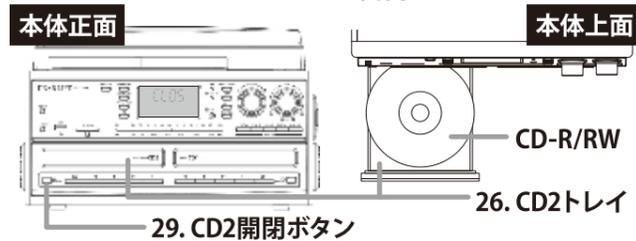
③「CD2開閉ボタン」を押して、「CD2トレイ」を開けます。



④お手持ちのCD-R/RWを「CD2トレイ」に置き、

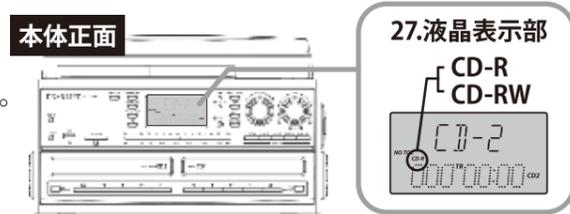
「CD2開閉ボタン」を押して、

「CD2トレイ」を閉じます。



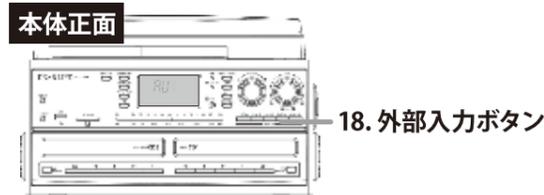
⑤CDを読み込み、「液晶表示部」に

“CD-R”または“CD-RW”と表示されます。



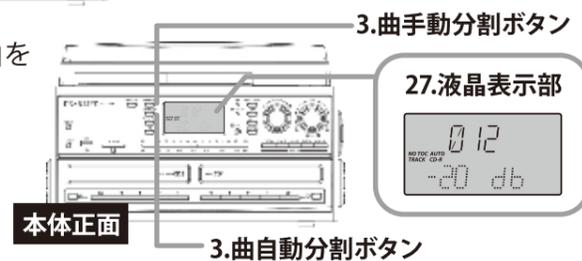
⑥「外部入力ボタン」を押して

外部機器を再生できる状態にします。

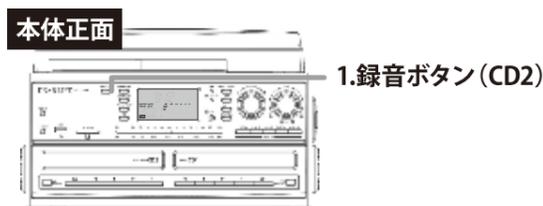


⑦曲と曲の間を自動分割する場合は、「曲自動分割ボタン」を押し、-20db、-30dbまたは-40dbを選択します。

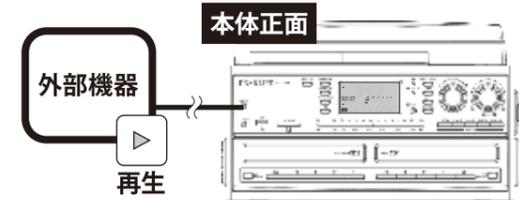
※曲を手動で分割する場合は、録音中にお好みの場所で「曲手動分割ボタン」を押してください。



⑧「録音ボタン (CD2)」を押して録音準備状態にします。



⑨外部機器の音声を再生させます。



⑩「CD2再生／一時停止ボタン」を押して録音を開始します。

※曲分割を自動設定して録音中にレコードのアームを上げると、録音は一時停止状態になります。

録音を再開したい場合は「CD2再生／一時停止ボタン」を押して録音を場合は再開させてください。



⑪録音を終了するには「CD2停止ボタン」を押して録音を終了させます。

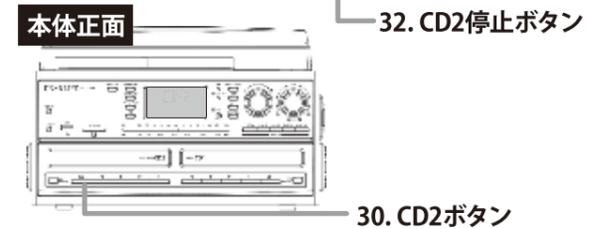
※曲分割を自動で行った場合は、レコードの再生が終了すると、録音状態は一時停止となります。

「CD2停止ボタン」を押して録音を終了させてください。



⑫CD2の録音を確認するには「CD2ボタン」を押して、機能をCD2に切り替えて確認をしてください。

※CD1では録音を確認できません。



●「曲自動分割ボタン」について

「曲自動分割ボタン」を使うと、本機が自動的に曲の間を分割して録音します。本機では-20db、-30db、-40dbの音量を目安に曲を分割する設定が行えます。(例：1曲目と2曲目の分割等)

曲を分割するときの音量の大きさの目安

-20db：曲間にノイズがある場合も曲分割しやすい設定です。

-30db：曲間のノイズが少しある場合に曲分割を行うときに設定します。

-40db：ほぼ無音時に曲分割を行うときに設定します。

※注意：曲分割をしやすい設定の場合、曲中の静かな箇所を誤って分割してしまう場合があります。

いずれの設定でも曲分割が上手く行かない場合、手動で曲を分割してください。

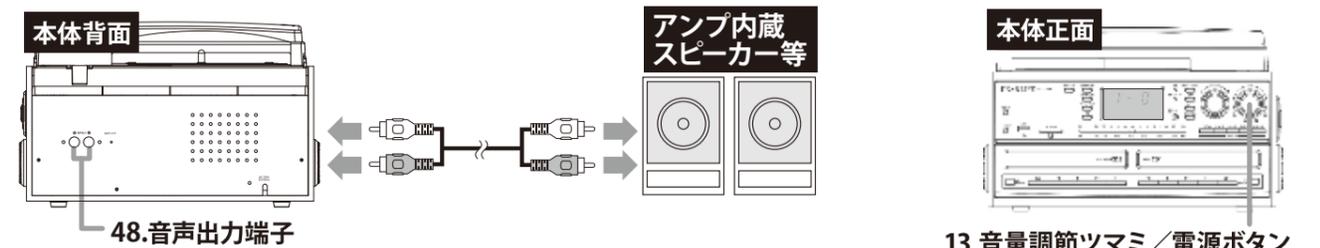
音声出力

「音声出力端子」にアンプ内蔵スピーカー等を接続し、音声を出力する事ができます。

※本機側端子の形式はRCA端子です。接続の際は別途ケーブルをお買い求めください。

※接続した機器と内蔵スピーカーの選択はできません。接続した機器からのみ音声をお聴きになりたい場合は、本機の「音量調節ツマミ／電源ボタン」を使って音量を最小にしてください。

※音量の調整は接続した機器側で行ってください。



CD-R/RW へ録音する

※【CD-R/CD-RWディスクについてのご注意】CD-Rは一度録音をするとやり直し（録音したデータの消去）ができません。録音のやり直しが必要になった時のために、CD-RWの使用をお奨めします。

1 録音したい各機能の手順に従い音源を準備します。音源は一つだけ入れてください。

CDからCD-R/RWへ録音する場合

音源のCDをCD1トレイへ
※CDの印刷面を上
※CDを入れると自動再生されるので一旦停止してください

カセットテープからCD-R/RWへ録音する場合

音源のカセットテープのお好みの曲が始まるように準備後、③になるまではカセットテープを挿入しないでください

レコードからCD-R/RWへ録音する場合

音源のレコードをターンテーブルへ

USBまたはSDカードからCD-R/RWへ録音する場合

音源のUSB

2 「CD2 開閉ボタン」を押してCD2トレイを開けお手持ちのCD-R/RWを置き、CD2トレイを閉じます。

29. CD2開閉ボタン

3 CD2トレイにお手持ちのCD-R/RWを置き、「CD2 開閉ボタン」を押してCD2トレイを閉じます。

本体上面
CD-R/RW ※CDは印刷面を上
CD2トレイ

4 CDを読み込み、「液晶表示部」に「CD-R」または「CD-RW」と表示されます。

CD-R
CD-RW

5 録音したい音源のボタンを押してください。

17.カセットテープボタン
16.レコードボタン
19.USB/SDボタン

39. CD1ボタン

6 音源の曲と曲の間を自動分割する場合は、「曲自動分割ボタン」を押し-20db、-30dbまたは-40dbを選択します。

※「曲自動分割ボタン」「曲手動分割ボタン」について各音源ページを参照(P12,21,29,37,43)

3. 曲自動分割ボタン

7 「録音ボタン(CD2)」を押して録音待機状態にします。

1. 録音ボタン(CD2)

8 音源のお好みの曲を選択して、再生を開始します。

音源のCDを再生する

お好みの曲番号

35. CD1再生一時停止ボタン

音源のカセットテープを再生する

音源のカセットテープをカセットテープ挿入口に入れる

本体右面
※テープの露出面を背面側に向ける

音源のレコードを再生する

アームを移動し再生開始

45. アーム
本体上面

音源のUSBまたはSDカードを再生する

お好みの曲番号

35. CD1再生一時停止ボタン

9 ⑧とほぼ同時に、「CD2 再生/一時停止ボタン」を押して録音を開始します。

31. CD2再生/一時停止ボタン

10 録音を終了させるには「CD2停止ボタン」を押して、録音を終了させます。

※曲分割を自動で行った場合、CDの再生が終了すると、録音状態は一時停止となります。「CD2」停止ボタンを押して録音を終了させてください。

32. CD2停止ボタン

11 CD2の録音を確認する場合には「CD2ボタン」を押して、機能をCD2に切り替えて確認してください。

※CD1では録音を確認できません。

30. CD2ボタン

12 録音したCDは、現時点で本製品のCD2トレイでのみ再生ができます。CD2トレイで再生を確認後、追加で録音したい場合に再度①～④までを繰り返すと、すでに録音した曲の後に、続けて録音することができます。

CD-Rへ1曲目から録音し直したい場合

CD-Rは一度録音すると録音した曲を消すことはできません。一曲目から録音し直したい場合には、新しいCD-Rに①～④までを録音してください。

CD-RWへ録音した曲を消す場合

「消去ボタン(CD2)」を押すと「液晶表示部」に消去の準備画面が表示されます。

5. 消去ボタン(CD2)
※消去準備画面から元の画面に戻るには、「CD2停止ボタン」を押してください。

「消去ボタン(CD2)」を押して、「一曲消去」または「全曲消去」を選択して、「CD2再生/一時停止」ボタンを押して削除してください。

※録音している曲の一番最後の曲が「一曲消去」になります。

27. 液晶表示部
1曲消去画面 (図は5曲目を削除)
全曲消去画面

13 ファイナライズボタンを押すと「液晶表示部」に「FIN-d」と表示されます。

※ファイナライズ処理をすると、他の対応製品でのCD-R/RWの再生は可能になりますが、CD-R/RW共に音楽の追加はできなくなります。

4. ファイナライズボタン(CD2)

14 「CD2再生/一時停止ボタン」を押して、ファイナライズ処理を開始します。「液晶表示部」に「busy」と表示されます。

31. CD2再生/一時停止ボタン

15 ファイナライズ処理が終了すると「CD2トレイ」が自動的に開きます。

※ファイナライズ処理には2～3分程度かかる場合がございます。

本体上面
CD-R/RW
26. CD2トレイ

16 CD-R/RWをCD1トレイへ移し替え、再生をしてください。再生ができれば録音は完了です。

※CD1トレイで再生できない場合、CD-R/RWをCD2トレイに戻し、③からやり直してください。

本体上面
CD-R/RW
28. CD1トレイ

35. CD1再生/一時停止ボタン

故障かな?と思ったら

発売元にご相談になる前に、もう一度下記内容をご確認ください。
ご不明な点がある時は、保証書にある発売元へお問い合わせください。

共通

症状	対処方法
電源が入らない	・電源コードを家庭用コンセントに入れてください。(P.7参照)
音が聞こえない	・音量を大きくして確認してください。
音がひずむ	・音量を小さくしてください。

CD

症状	対処方法
録音ができない	・録音は、CD2でおこないます。CD-2にCD-RまたはCD-RWに入れてください ・録音を終了する場合は、停止ボタンを押してください。停止ボタンを押さないと録音されません。
曲分割がうまくいかない	・自動曲分割ボタンを押し、設定-20dbにして下さい。
消去ができない	・CD-Rは一度録音した曲を消すことができません。消去する場合は、CD-RWで録音をおこなってください。 ・“一曲消去”は録音した最後の曲が消去されます。 ・“全曲消去”は録音したすべての曲が消去されます。
録音した曲が聴けない	・CD1とCD2は別です。CD2で録音しても、CD1での再生は「ファイナライズ」してから再生をおこなってください。(P.22、P.44)

カセットテープ

症状	対処方法
テープが入らない	・テープの露出面を背面側にして入れてください。
テープが再生しない	・テープの弛みを直してから使用してください。 ・劣化したテープは絡みやすくテープにダメージを与えますので、使用しないでください。 ・60分以上のテープは使用しないでください。

SDカード/USBメモリ

症状	対処方法
認識できない	・SDカード/USBメモリをパソコンでフォーマットしてください。
液晶表示部にLOCKと表示される	・SDカードを一旦抜き、カード側面にあるLOCKを解除してください。

リモコン

症状	対処方法
操作できない	・リモコンの電池が消耗していたら、新しい電池と交換してください。(P.5参照) ・リモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

ラジオ

症状	対処方法
雑音が入る	・周波数を正しく合わせてください。
聞こえない	・電波が良い窓際に本体を移動させてください。鉄筋の建物やビルでは電波が入りにくくなります。

保証とアフターサービス

保証書は必ず「お買い上げ日・お買い上げ店名」などの記入をご確認の上、販売店からお受け取りください。
以下の内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保証書

本商品が故障した場合は、下記に明示した期間、及び条件の下において無料修理あるいは交換をいたします。

商品名	CDコピー機能搭載マルチレコードプレーヤー	商品型番	RTC-30W
保証期間	お買い上げ日から1年間(お買い上げ日 年 月 日)		
お買い上げ店			
お客様お名前			
ご住所			
お電話番号			
故障の症状			

無料保証規定

- 正常な状態(取扱説明書に従った状態)で故障した場合には、本体商品を無料で修理又は交換させていただきます。
 - 保証期間はお買い上げ日より1年間となります。
 - 故障の場合は本保証書に状況をご記入いただき、商品と一緒に送ってください。
 - 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障、損傷は保証の対象外となります。
 - お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷は保証の対象外となります。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、指定以外の電源(電圧、電流、周波数)による故障および損傷は保証の対象外となります。
 - 保証書にお買い上げの年月日、お買い上げの販売店名の記入がない場合は保証の対象外となります。
 - この保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- ※本保証書は保証規定により、無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※お客様の個人情報、商品に関するご質問や故障の際、お客様と連絡を取るためにのみ使用するものです。
※商品の仕様および外観は、製品の性能改善等のため予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。
※本保証書はお客様のご購入の証明になりますので、販売店・日付が入った書類等、購入履歴が分かる控えと一緒に大切に保管してください。
※本製品は一般家庭用に設計されておりますので、業務用でご使用された際の不具合に関しては、保証の対象外となります。

保証期間経過後の修理について

修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理させていただきます。
下記サポートセンターまでお問い合わせください。

輸入・総発売元



株式会社 ライノプロダクツ

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町252 グランベル横浜ビル10F-5
TEL : 045-717-6553 (平日10:00~17:00 <土日祝は休み>)
FAX : 045-306-6559 E-mail : info@rhinoproducts.co.jp